

編輯局報情

週報

號日十月九

第二五七號

昭和十六年九月十一日發
（郵便物認可）每週一回水曜日發行



五錢

滿洲事變十周年
躍進する滿洲國

イランの情勢
料金修繕料等の統制
伸びゆく女子拓務訓練所
飼料肥料自給増産報國運動
金屬製品に動員令下る

もはや戦ふ氣持に 銃前も銃後もない

露光量違いにより重複撮影

週報

第二五七號
九月十日

滿洲事變十周年

躍進する滿洲國……

金屬製品に動員令下る

商工省

伸びゆく女子拓務訓練所

拓務省北局

職司法保護記念日を迎へて

司法省

實力一つで

専門學校卒業者と同資格

文部省

飼料肥料の自給増産報國運動

農林省

修繕料その他各種料金の統制

商工省

イランの情勢……

週日誌

- 八月二十三日(木)
 - ▽海軍航空隊、重慶及び周邊を襲撃
 - 八月二十四日(金)
 - ▽八月十四日より晋察冀邊區に新作戦を展開の旨、北支軍發表
 - 八月二十五日(土)
 - ▽江南蘇湖を中心に掃蕩戦を展開
 - ▽英ソ兩軍、イラン國に侵入
 - 八月二十六日(日)
 - ▽軍需手形引受制度を實施す
 - ▽米軍事使節團を重慶に派遣と決定
 - 八月二十七日(月)
 - ▽第五回支那事變生存者論功行賞の御沙汰あらせらる
 - ▽野村駐米大使、太平洋問題に関する近衛首相のメッセージを米大統領に手交
 - 八月二十八日(火)
 - ▽イラン政府、英ソ侵入軍への抗戦を停止
 - 八月二十九日(水)
 - ▽昭和十六年度生産擴充計畫を閣議で決定
 - ▽稲作状況、十五日果老を點數制で農林省發表
 - ▽ヒトラー、總統、ムッソリーニ首相、東部戦線において重要會議す
 - 八月三十日(木)
 - ▽陸海軍航空隊、重慶とその周邊を襲撃
 - 八月三十一日(金)
 - ▽陸海軍航空隊、重慶・蘭州・西昌その他奥地の要衝を襲撃
 - 九月一日(土)
 - ▽陸軍航空隊、重慶を襲撃
 - ▽海軍軍令部次長に伊藤整一少將補職さる
 - 九月二日(日)
 - ▽第六回支那事變生存者論功行賞の御沙汰あらせらる
 - 九月三日(月)
 - ▽第七回支那事變生存者論功行賞の御沙汰あらせらる
 - ▽皇軍、目的を完了、福州を撤退す

七ばや 戦心氣持に 銃前七銃後七ない

露光量違いにより重複撮影

週報

第二十七號
九月十日

滿洲事變十周年

躍進する滿洲國……

金屬製品に動員令下る

商工省……

伸びゆく女子拓務訓練所

拓務省北局……

囉囉 司法保護記念日を迎へて

司法省……

實力……

専門學校卒業者と同資格

文部省……

飼料肥料の自給増産報國運動

農林省……

修繕料その他各種料金の統制

商工省……

イランの情勢……

週日誌

- 八月二十三日(土)
 - 海軍航空隊、重慶及び周邊を襲撃
 - 八月二十四日(日)
 - 八月十四日より晋察冀邊境に新作戰を展開の旨、北支軍發表
 - 八月二十五日(月)
 - 江蘇蘇州を中心に掃蕩戰を展開
 - 英ソ兩軍、イラン國に侵入
 - 八月二十六日(火)
 - 軍需手形引受制度を實施す
 - 米軍軍使節團を重慶に派遣と決定
 - 八月二十七日(水)
 - 第五回支那事變生存者論功行賞の御沙汰あらせらる
 - 野村駐米大使、太平洋問題に関する近衛首相のメッセージを米大統領に手交
 - 八月二十八日(木)
 - イラン政府、英ソ侵入軍への抗戰を停止
 - 八月二十九日(金)
 - 昭和十六年度生産擴張計畫を閣議で決定
 - 稲作状況(全五回)を踏査制で農林省發表
 - ヒトラー總統、ムソソリーニ首相、東部戰線において重要會議す
 - 八月三十日(土)
 - 陸海軍航空隊、重慶とその周邊を襲撃
 - 八月三十一日(日)
 - 陸海軍航空隊、重慶・蘭州・西昌その他奥地の襲撃を遂行
 - 九月一日(月)
 - 陸軍航空隊、重慶を襲撃
 - 海軍軍令部次長に伊藤繁一少將補職さる
 - 九月二日(火)
 - 第六回支那事變生存者論功行賞の御沙汰あらせらる
 - 九月三日(水)
 - 第七回支那事變生存者論功行賞の御沙汰あらせらる
 - 皇軍、目的を完了、福州を撤退す

躍進する満洲國

— 滿洲事變十周年を迎へて —

突發した獨ソ戦は、歐洲大戰の影響を直接に東亞に招來し、撥行爲の強化に更に加へて、對日包圍陣の構成となり、皇國は正に重大な時局に直面してゐます。この秋に當つて、滿洲事變十周年を迎へることは誠に意義深いことです。

滿洲事變は、柳條溝の鐵道爆破を發端として、皇國の自衛權の發動によつて開始されたのですが、その意義と影響は、事變の遂行と共に昂揚し發展して滿洲帝國の建國となり、更に世界新秩序建設の出發點となり、遂に世界史に新世紀を招來するまでになりました。現に進行中の世界動亂はこの新世紀の結實を招來するまでの行程であると考へられます。

顧みますと、滿洲事變當時の國民の士氣は、氣魄に乏しく、やゝもすれば歐米に追隨しようとし、従つてその對滿認識なども、日清、日露の兩役における十万の英靈の眠る聖地、皇國防衛の戰略的要地としてのほかは、一般には投資市場、商品市場としての價値が論ぜられたのに過ぎませんでした。しかし、事變遂行の途上に勃然として滿洲獨立運動が起り、昭和七年三月には滿洲國の誕生を見、この間ヴェルサイユ體制擁護の歐米列國と正面衝突を來し、次いで國際聯盟の脱退となりました。これに伴つて國民の滿洲觀も一飛躍して、我が生命線である滿洲の地から列強の争覇に因る絶え間のない紛更を斷然一掃し、更に東亞民族大同和合の範を垂れ、興亞聖

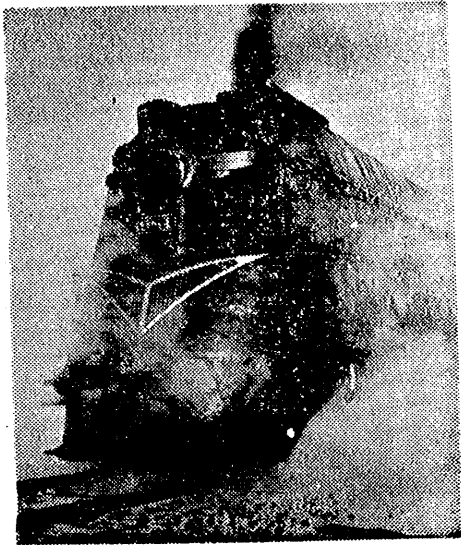
近代國家と重工業

業の第一局を滿洲に結實せよといふ昂然たる氣概が生れてきました。更に時局は進展して、支那事變の勃發、歐洲大戰の勃發となり、皇國の危局が叫ばれるまでになつたのですが、國民は既にアジア解放の責務を覺悟し、世界新秩序建設の理想を把持して臣道實踐に勵んでゐます。國民の士氣をこのやうに昂揚させた原動力は滿洲事變に従軍した皇軍將士の絶大な氣魄あるといふことができ、國民は先づこの點に最大の感謝を捧げねばならぬと思ひます。

滿洲事變の直接の結實である滿洲建國は、三千万民衆の總意によつて昭和七年に實現し、既に九周年を迎へ、滿洲國朝野の努力と皇國の協力によつて、躍進的な發展を示してゐますが、對日包圍陣の強化と共に、皇國にとつての生命線的な價値は、ますます加重されてをり、また滿洲國側でも、日滿不可分の本義に基づいて皇國への寄與をいよゝ増大してをりますが、こゝに滿洲事變の十周年を迎へ、時局下における滿洲の情況を述べ、更に滿洲の再認識に資することにしませう。

私達は小學校以來、歐洲とアジアの境界はウラル山脈であり、カスピ海であるやうに考へてゐましたが、アジアと歐洲との實力的な境界といふものを考へますと、決してそんなに遠い西の方にあるのではなく、實は非常に手近にあるのであります。

思ふにアジアの中で歐洲勢力を完全に排除したものは、將に日本帝國と滿洲帝國だけです。廣大な支那全土には御承知のやうに間斷なく戰鬪が續けられてゐます。これは蒋介石との戦争ではなく、當に歐米勢力とアジアとの戦争です。南方には僅かに泰國のみが獨立の體面を保つてはゐますが、經濟的には強力な歐米金權の支配を受けてゐます。かう観て來ますと、歐洲との境はウラル、カスピ海どころではなく、將に目と鼻の間にあるのだといふことを痛感します。A B O D 包圍陣の結成以來、このことは特に顯著に表はれてゐます。嘗て、幕末の頃、南下するオロシヤ船の脅威に對抗



滿洲の野を走る特急「あじあ」

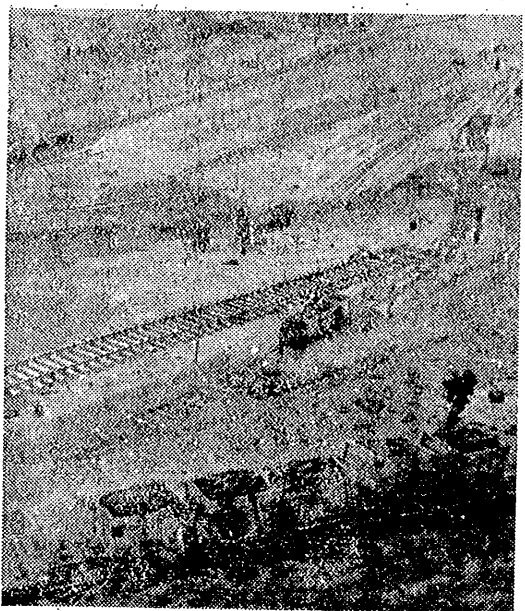
し、日本領土の確保を固めるために、蝦夷地開拓を實施し、當時の松前、今の北海道を開発しましたが、今や北方歐亞の陸國境からの壓力を防禦し、更にこれを據點として東亞一帯の歐米勢力を驅逐するためには、滿洲の開發を更に加速度的に實施せねばなりません。日本は明治以來まことに、

日本は明治以來まことに、

したが、その發展と伸暢は多分に商業的で、海運上の地の利によつて仲買的・運輸業的な發展をしたのでした。その後、第一次歐亞大戰當時に、かなり工業國化はしましたが、なほ、加工輕工業國の域を脱し得ませんでした。かやうに商業國として發展した國は世界に幾らもありませんが、何れも皆過去の繁榮史です。スペインやポルトガルにしても、その地理的條件に恵まれて大西洋、印度洋の海運に乗出し、アフリカや東洋との貿易で巨利を獲得してゐましたが、既に前世紀の夢と消えてしまつたではありませんか、フランスも國內に相當の輕工業地帯をもち、しかも世界の各大陸に莫大な投資をしてゐましたが、今次の歐亞戰では一たまりもなくドイツの屬國と化し去つたといつても過言ではありません。現世紀における強國は、何れも重工業の堅固な地盤の上に建つてをり、十分な資源と工業とをもたなくては、忽ち屬領に墮されるといつた戰國の世になりました。ところで、我が日本を見ますと、その資源、その工業能力、特に重工業能力は未だ十分であるとはいへません。

現代の文明を物質の方面から見ますと、將に鐵と石炭と石油との時代であつて、これに動力源としての電氣を加へたものが、最も重要な基礎をなしてゐます。その何れをとつてみても日本

自體では十分とはいへません。日本の實力のみが即ちアジアの實力である時代に、これではアジア全體のためにも寔に遺憾至極です。是非其の補充の方策を講ぜねばならないのです。このために滿洲の存在は將に天與の恩恵であるといへます。



石炭の露天掘り(新島)

に對する防禦であり、又これを據點として、この地の地力と資源を土臺にして興亞の大業を遂行すべき地域です。假りに滿洲の地が一帯の不毛の地であつたとしても、日本の國力を擧げて堅固な防禦陣を構築せねばならなかつたでせう。例へば、イタリアが對岸のアフリカの諸國に對して行つたやうに、非常な消耗を繼續せねばならなかつたこととせうが、幸なことに、滿洲の地は偉大な農産地力を有するほかに、石油を除いては鐵も石炭も電力も、更に幾多の貴重な非鐵金屬に至るまで、世界有数の豊富な資源をもち、續々これらの資源が発見されてゐることは、第二のアメリカ發見とさへいはれてゐる程です。

豊富な滿洲國の資源

以上述べましたやうに、滿洲といふ地域は、歐亞勢力

滿洲國ではこれらの資源開發のために産業開發五ヶ年計畫を樹て、着々と實績を擧げてゐますが、第四年である昨年の實績を見ても、概して良好な成績を収め、特に輕金屬部門では前年實績の二倍、一倍半といふ驚異的な伸展を示してゐます。更に又、直接に邊境一帯の産業開發、文化振興を目標とする諸計畫も着々と進行してをり、十分な成果を収めてゐます。

鑛産關係では鮮滿國境の長白山から通化を通つて南方大石橋に至る山丘地一帯と熱河の丘陵地が、現在開發されてゐる鐵と非鐵金屬の寶庫であつて、鐵・銅・鉛・亜鉛・アルミニウム・モリブデン・ワナジウム・金・銀・石綿等の鑛山が散在してゐます。石炭は、この地帯だけでなく、東安・三江・黑河・興安北省の邊境一帯にまで廣く存在し開發されてをり、その一部は人造石油として撫順・吉林等で加工されてゐます。石油は、未だ工業化は困難のやうではあります。早新炭田とジャイノールにあることは確實となり、更に探査を繼續してゐます。こんな具合で、滿洲で採取できない鑛物は恐らく水銀とタンク

ステン位なもので、殆んどあらゆる鑛物資源が埋藏されてをり、しかも相當な富鑛が各地に續々と發見され、實に世界有数の地域であります。

農産物は、御承知の通り大豆を大宗として豊富な畑作物をもつてゐますが、その産地を大別すれば新京以南が高粱と包米、ハルビン以南が包米と大豆、ハルビン以北が大豆と麥類、極く北部の邊境が麥類といふことになりま

す。滿洲の農産物は滿洲最大の産物ですが、將來は現在の産出量の二倍、日本の石敷にして五億石以上の收穫が豫想され、將來の東亞の食糧は滿洲を中心として考へられ、また滿洲を基地として配給が計畫されることになるでせう。滿洲實れば東亞饑をすといふ時代が早晩來るであらうと思ひます。

電力資源は現在のところでは火力發電だけですが、御承知の通り、鴨綠江の水豐洞ダムが既に完成し、去る八月一日から一部發電し、第二松花江の豐滿ダムも來年度から一部發電の豫定で、何れも洋々たる大河をせき止め、琵琶湖程もある大貯水池を構築したもので全部發電する

やうになれば、この二ヶ所だけでも、日本内地の全水力發電量の半分ぐらゐに當ります。滿洲では今後更にかういふ大規模な發電所を多數に建設できるだけの地形と水量をもつてをり、水力電氣の發電資源はまことに



躍進する滿洲國工業

世界第一である。へいは、滿洲の將來は驚くべき電化の文化國となるものと思はれます。

世界情勢と今後の發展

滿洲の資源は以上述べましたやうに極めて有望であり豊富です。しかし、この豊富な寶庫を開發すべき資本、資材、技術、勞力等の問題についてはなほ研究すべきものがあります。

滿洲國では、前にも述べましたやうに、産業開發五ヶ年計畫を樹て、その目標に向つて邁進してゐたのですが、支那事變、歐洲動亂が勃發し、最初に計畫したところとはや、喰ひちがつた情勢下に置かれ、更にその重點主義を強化せねばならぬ事態に立ち到りました。

世界の情勢はいよゝく深刻化し、對日包圍陣はますます強化されるでせう。滿洲開發の技術も資材も資金も、日滿兩國で準備せねばならぬ時局に立ち到つてゐます。滿洲における勞力は、その生立からの因縁もあつて特に北支那に依存してをり、現に本年も相當数の苦力を輸入してゐます。

次に、生産資金について見ると、國內調達金額と

割合は年と共に増加してゐます。當初、所要額の全部を輸入せねばならなかつたことを考へますと、滿洲自體の国力の充實には驚異的なものがあると痛感されます。

生産資材も、國內開發の進行と共に増強してゐますが、將來は工作機械その他の自給も十分に可能である見透しもつてゐます。

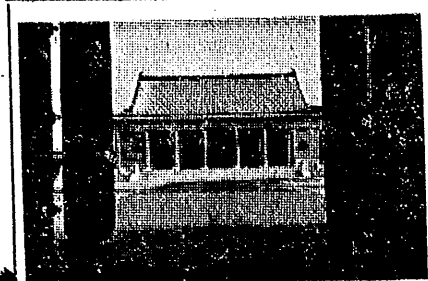
勞力、資金、資材等はすべて重要な開發要素ですが、指導的な人材と技術者の問題は更に重要な問題な

ので、滿洲國內でもその教育制度を急速に整備してゐます。

むすび

日本と滿洲國とは、一徳一心、相携へ相助けて隆盛を圖らねばなりません。東亞新秩序の建設についても、滿洲國は勞苦を共にしてやつてゐます。

以上、現情勢下における滿洲の情況について概略を述べ



建國忠靈廟について

建國忠靈廟は、滿洲帝國建國の聖業に殉じた人々の英靈を千載に傳へ、その功を後代に讃へるため、建國神廟の遷廟として康徳七年（昭和十五年）に創設されたもので、いはば滿洲國の靖國神社です。

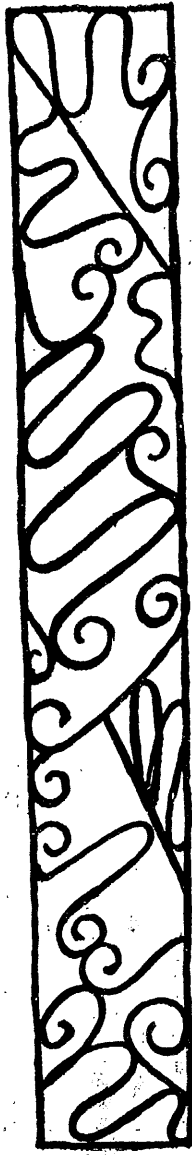
神域の新京南郊南鎮一帯は滿洲事變勃發の第一日に激戦のあつたところで、建國の英靈を奉祀するに相応しい聖地です。

祭神は滿洲事變勃發以降の殉國者 二万四千四百四十一柱（うち日本側は 武蔵元帥以下一万九千八百七十七柱）でしたが、来る九月十六、十七兩日、一昨年九月十八日から昨年九月十五日まで國內に殉ぜられた英靈四千七百二十七柱（うち日本側二千五百六十六柱）の第一回合祀祭が行はれます。次いで翌十九日には秋季例祭が盛大に執り行はれます。

直面する國際關係にかんがみ、滿洲の急速な開發のため、敢然奮起されんことを切望する次第です。

國勢躍進を示す諸係數

項目	建國前後		項目	建國前後	
	最近	最近		最近	最近
算入	一億二千万圓	二十五億圓	水道使用者	八万人	二十万人
租稅收入	九千九百万圓	三億七千万圓	初等學校	九千校	二万一千五百校
關稅收入	五千二百三十五万圓	一億七千二百万圓	初等學校生徒數	五十一万人	二百八十八万人
日本對滿投資累計	十七億五千万圓	六十億圓	大學學生數	一校	十六校
日本對滿投資年額	五千七百万圓	十三億圓	日定教科書需要數	三百人	三千五百人
地籍整理完了面積	四千万畝	七千七百万平方料	阿片癮者	三百三十万人	一千三百六十六万部
鐵道延長	三千料	一万五千料	康生院	百五十ヶ所	五百五十ヶ所
自動車道路	三千料	六万料	司法調停件數	六万八千件	六万八千件
鐵道貨物輸送量	千六百万噸	五千八百萬噸	司法調停金額	三千七百方圓	三千七百方圓
鐵道乘客數	八百萬人	八千三百六十万人	銀行貯蓄金額	二億七千一百万圓	十七億一千万圓
郵政局（辦事處を含む）	千六百ヶ所	二千万ヶ所	郵政貯蓄口數	二万六千口	百四十三万口
郵政辦事員	三千二百人	一万二千人	郵政貯蓄金額	二十九圓	一億三千方圓
電報局	三百六十ヶ所	七百九十ヶ所	映畫館觀覽人	三十ヶ所	百五十ヶ所
電話加入者	百七ヶ所	四百四十ヶ所	食鹽消費量	五十万人	四百萬人
電話加入者	三万五千口	十萬口	砂糖消費量	三百八十五萬擔	七百五十萬擔
放送局	三ヶ所	十七ヶ所	匪賊	三十万人	一千三百人
放送局	三ヶ所	四十四ヶ所			
電燈	百二十万燈	三百三十万燈			



金屬製品に動員令下る

商 工 省

去る八月三十日の各新聞紙は「鐵鋼製品に動員令下る」とか「臨戦經濟過しき進軍、いざ金屬はお國へ」とかの華々しい見出しで、いづれも金屬類の特別回收が開始されることを報じました。

それは先頃國家總動員法審議會で可決されました勅令である金屬類回收令が公布され、それまで國內の工場や各家庭で使はれてゐた鐵製品や銅製品にいよ／＼晴れの應召の日が来たことを知らせたものです。では何故鐵製品や銅製品の特別回收をしなければならぬか、またど

ういふ要領でやるかといふことについてお話しませう。ご存じのやうに、現代の戦争は鐵や銅の金屬で堅められた激しい長期消耗戦です。大砲にしろ彈丸にしろ、戦車にせよ、軍艦にせよ、およそ兵器と名づけられるもので鐵や銅で出来てゐないものはありません。さらにこのやうな兵器を造る機械等も皆鐵がなければ出来ません。ですからガソリンが、現代戦の血の一滴ならば鐵や銅は戦争の皮膚といはなければならぬでせう。このやうに戦ひに勝つためにはなくてはならない鐵銅資源を獲得

するために列強は血眼になつて争つてゐるのです。

わが鐵鋼界の歩み

鐵鋼の主な原料となるものは鐵鑛石と屑鐵です。鐵鑛石の方は先づ熔鑛爐に入れて鉄を造り、これから鋼をつくるのですが、屑鐵の方は平爐に入れればいきなり鋼になれるのです。世界を擧げての軍備擴充、戦争の遂行によつて、この鐵鋼の必要量は年々著るしく増加の趨勢を辿り、鑛石からの製鋼では到底間に合はない状態になつてゐます。そのために各國はこの不足を屑鐵によつて補はねばならなくなつたわけです。従来屑鐵を一番産出してゐた國は何といつてもアメリカで、自動車为例にとつても一年間に二五〇万台以上の解體車があり、これから採取される屑鐵は二四三万トシと算せられました。同國の一ヶ年の屑鐵出廻量は平年四千万トを越すといはれ、これは自國內の製鋼作業では十分消化し切れず、約一割近くが輸出に向けられてゐたといふことです。従つてわが國としては、製鋼上、鑛石から造るより遙かに有

利なこの屑鐵をアメリカから大量輸入して、國內鋼鐵の旺盛な需要の一部に應じてゐたのです。このやうにわが國が、米國からの屑鐵に依存してゐた理由はなぜでせう。それは鋼を造るのに屑鐵が鐵鑛石よりもいろ／＼優れてゐるからです。すなはち屑鐵は、供出者の側からいへば使ひ古されたもので、使用者の私經濟の立場からはむしろ邪魔になるくらいで、價値的には殆んど零としか感じられないものですが、物自身としては、錆びてゐる部分を削れば、新しい鋼と品位の上で少しも變りはない筈です。

ところが原鑛石では豊富に鐵分を含んでゐるものでも五、六〇%ですから、同量の鋼を生産するには屑鐵に比べて二倍程度も必要な勘定になります。さらに鑛石からの製鋼は熔鑛爐建設に巨額の經費を要するとか、製造工程が長くかゝるとか、生産費が高くなる等の不利な點が多いわけです。屑鐵を樂に輸入できた我が國では、鉄鐵と屑鐵とを混合して鋼を造る單獨平爐設備(屑鐵法)による製鋼法が發達してゐたのもこのためだつたので

す。

しかし、外國の屑鐵に依存しながら國防國家の建設に
とつて最も重要な鐵の經濟を營んでゆくことは、一朝
有事の際を考へれば危険なことです。自らの力を以て必
要な需要を賄つてゆかなければならない自給經濟を確
立するためには、外國の屑鐵なしでどしどし必要だけ
の鋼がつくれるやうな體制を整へなければならぬこと
はいふまでもありません。

政府としても早くからこのことを察し、昭和十二年の製
鐵事業法の制定を第一歩として、鐵鋼生産の擴充と原
料の自給化に努力を重ねてきました。

これには何よりも鑛石から一作業工程で鐵鋼が生産で
きる設備を擴充することが大切で、この設備による作
業を鉄鋼一貫作業といつてゐますが、これは常に熔鑛
爐に接続して平爐を置き、熔鑛爐でできた鉄鐵を熔鉄の
まゝで平爐に入れて鋼を造る作業です。これさへでき
れば、わが東亞經濟圏内に豊富に存在する鐵鑛石資源の
積極的開發によつて、わが國の鐵鋼の自給自足は従に期

待できるのです。事實、わが國の鐵鋼の歩みはこの線に
沿つて着実に邁進して來ました。こゝ一、二年で我
が國の鐵鋼陣營は悠々たる自給體制を確立できる見込の
ところまで達したのです。

ところが昨年秋、アメリカは對日經濟壓迫の一手段と
して日本向屑鐵の輸出禁止を斷行しました。續いてその
屬領或ひは勢力範圍の各地域は、いづれもこれに倣つて
日本に對する屑鐵又は鉄鐵の賣止めを實施したことは、
新聞紙等でご存じの通りです。わが國としては、早くか
らこのことあるを期して準備して來ましたし、又このや
うなことがあるなしかゝはらず、前にも述べたやう
に、鐵經濟の獨立を極く近い將來に控へてゐるので敢へ
て驚くには當りません。

しかし考へてみると、世界は擧げて硝煙に覆はれやう
としてゐる超非常時です。わが國としては鐵の自給體制が
確立するこゝ一、二年の過渡期間においても十分の計畫生
産を維持して、激しい敵性國家の經濟壓迫に能く耐へ、否
むしろこれを積極的に反撥してゆくだけの體制をとるこ

とが必要で、これには、共榮圏内の鐵鑛資源をできる
だけ速く開發し、熔鑛爐の完成を急ぐと共に國內にある
鐵を一トンでも餘計に集めて、わが製鐵設備なり技術な
りが屑鐵依存を脱却する日まで、從來のアメリカからの
屑鐵に代つて使命を果さるべきです。

銅についても鐵と同様のことが申せませう。昨年
來アメリカ、カナダ、チリ、フィリピン等の英米系反
樞軸諸國は、從來日本に賣つてゐた銅鑛石や電氣銅の輸
出を中止して露骨な對日經濟攻勢を開始したので、一
體銅については、昔から我が國は産銅國といはれ、外國
に輸出さへしてゐたのですが、最近における國內の銅の
需要激増は銅の生産量を遙かに凌駕し、この勢ひは容
易に覆りさうありません。

従つて銅の需要に應ずるには、國內産銅量の増強を圖
ると共に極力アルミニウム等による代替資源へ轉換さ
せることが肝要です。しかし銅についてもこの過渡期間
を積極的に維持するために、一塊の故銅でも餘計に集め
ることが目下の急務です。

現用品や不急品に回收令

そこで政府では、去る四月二日から官廳とか市或ひは
町村のやうな公共團體にある鐵製品の特別回收を實施し、
さらに六月下旬から七月にかけて、全國の工場、事業場等
の清掃運動を斷行して専ら金屬屑の蒐集に全力を傾けた
わけです。以上前置きが長くなりましたが、民間に所在
する鐵と銅の特別回收は、要するにこのやうな事情を背
景として始められるものです。

いつたい金屬屑の回收は、支那事變以來廢品回收の名
の下に盛んに行はれてきてをり、今後とも屑や廢棄品の回
收は一段と力を入れて行はなければならぬことは申す
までもありません。今回の特別回收は更にこれを一段と
飛躍させて屑や廢棄品でない現用品や不急品までも、そ
きただけ回收して緊迫用途へ向けようとするものです。
こゝでちよつと、特別回收といふ言葉の意味を明瞭に
しておきませう。

ふつう回收といへば、その對象は屑か、屑に準ずる

ものです。これは、出す方としては不要であり、放つておいても自然に出て来るもので、いはば一般回収ともいふべきものです。殊に工場や事業場で操業の際に発生する銅屑や鐵屑、例へば機械工場から出る切斷切、打抜切、削粉などのいはゆる新屑は回収されて盛んに使はれました。家庭からの鍋、釜の毀れ、折釘等無数の金屬屑も出されたものです。

これに對して特別回収は、その對象となるものが現用品又は不急品等の製品であつて、屑ではありません。つまり屑ではなくて、現在使つてゐるか、或ひは何等かの理由で現在使つてゐなくても必要に應じていつでも使へるものです。従つて自然に放任しておいては出ず、政府が一定の計畫の下に運動を起すことによつてはじめて供出されるものです。

今回公布された勅令の金屬回收令によりますと、先づ回収されるものは、鐵と銅を主な原料としてゐる物件で、大體不要不急または代替物件で取換へられるものと考えられるものは、鐵については閣令で四十二品目、銅

については四十六品目が指定されました。尤も銅は合金も含まれるわけで、黃銅(真鍮)銅と亜鉛の合金、青銅(砲金)銅と錫の合金)その他の銅合金も入ります。これらの物件が一定以上の大きさの工場とか、商店、銀行、保險會社、劇場、映畫館、興業場、旅館、料理屋等の鐵や銅が多くありさうな十九種の施設にあるものは強制的に回収される仕組になつてゐます。

勿論、強制的な回収と申しても一定の値段で政府の趣旨を受けた回収機關が買上げるので、回収に當つて取外しや修理を要し、また代替品を備へつける必要のあるものは、出す方の側に金錢上の負擔を及ぼさないやうに、それらを補償する規定が定められてをります。このやうに、特別回収の重點は多量に金屬製品を藏してゐると認められる工場や事業場に置かれてゐることは申す迄ありません。また回収されたために操業上に影響を與へる物件は除外するとか、特殊な場合には回収を免除する各級の例外規定を設けて、いやしくも國民經濟の運営に支障を與へないやうに綿密な注意が拂はれてゐます。

法規に基づいて回収を強制されるものは、簡単にこの程度に止めて、皆さんが非常な關心を寄せてをられる一般家庭の鐵や銅の製品はどういふふう回収されるかについて述べませう。

一般家庭からの回收法

一般家庭の分については法律や命令で供出を強制されることはありません。従つて物件を供出するのは所有者の自由です。しかし今回の特別回収は、現在の緊迫した國際狀勢から國家的な必要に基づいて行はれる一大運動だから、法規のあるなしにかゝらず、できるだけ出すことが肝要で、一噸餘計に集まればそれだけ國家の防備力を強化することになるのです。家庭物件の回収には免荷機關として財團法人戰時物資活用協會がこれに當ることになつてゐます。

家庭から回収すべき物件の品目はどんなものでせう。これは大體工場、事業場等勅令における指定物件として閣令で定められたものが鐵銅各、數十品目ありますが、

この中から工場等に特有なものを除いた程度のところから先づ適當でせう。もちろん家庭にだけ特に多くあるものも相當あります。これには取附品と備品とに分れますが、多量に供出を期待できるものとしては、門柱、門扉、塀、溝蓋、墓地鐵柵、廣告板、泥拭器、傘立、火鉢、木立、帽子掛、スタンド、戸棚、ロッカー、洗面器臺、花器、茶器、痰壺、郵便受口、置物、吊下洗器、屑入、自轉車置、焔爐、喫煙用器具、脚立、石炭用バケツ、或ひは農家に不要農具となつて多量に死藏されてゐる千齒等が考へられます。

これらのものは、全く不要餘剰のものをはじめとして、代りの品があれば供出できるものが相當含まれてゐます。従つて、鍋、釜等の台所用品をはじめとする生活必需品については、原則として回収の對象としない方針ですが、優良代用品を以て換へられるものとか、また生活必需品と申しても、それは用途の上からのことで、數の上から一定の必要數量以上を持つてゐる場合は、餘剰品と考へるべきですから、むしろその分は生活必需品で

はなく、極力供出する方が特別回収の趣旨に合致する所
以だと考へられます。そして回収實施に先立つて、特に
どういつたものを指定して積極的に出して置くやうに
おすめするか、又なるべく自發的に出してもらひたい
ものは何と何かといふやうな點については、近く具體的
に戦時物資活用協會あたりから發表されることせう。

これらの各家庭から出されるものは、先づ買上げの方
法が定められてゐます。買上げ価格は不用品、贅澤品と見
なされるものは、現在公定されてゐる回収価格で行はれ
せひ代替品がなければ困る物件は大體その代替品が買へ
る程度の價格になるでせう。備品はこれで済みますが、
鐵門、鐵扉のやうな取附品は取外し、撤去、補修、代
替物の備付け等の手数がかり、いさゝか厄介です。
これらの手数はなるべく國策順應の努力奉仕といふ精
神から所有者の手でやつていたゞきたいのですが、素人
ではとても無理な堅固なものとか、非常に重量のあるも
のとか、手不足で到底でき兼ねる向に對しては、戦時物
資活用協會が斡旋の勞をとつて専門の土木建築者に請負

ひでやつてもらひます。これらに必要な経費は原則とし
て供出者に迷惑を掛けないやうに、戦時物資活用協會で
負擔することになりませう。もちろん活用協會は公益を
目的として國家が設立を慫慂した國策團體の法人で、
營利機關ではありませんので、特別の資金を持つてをり
ませんから、必要な経費は協會に對して國が支辨するこ
とになります。

このやうに政府では、金錢上の負擔を各家庭に及ぼさ
ないだけの準備は一應整へてゐますが、國費の支出には限
度がありますし、また時局柄できるだけ節約せねばなり
ませんので、供出者の側ではなるべく國家賦納の精神を
發揚されて、積極的に自辨でやられる程の心意氣で臨ま
なければ多量の數量を回収することは困難と考へられ
ます。

回収の實施時期に入れば、戦時物資活用協會は全國の
各府縣に事務所を設け、各府縣廳の指導監督の下に實施
事務を管掌し、各家庭を廻るときは、青年團、部落會
町内會、隣組、代表者等の力添への下に屑物業者をも備入

れて併せて行きます。關係者立會の上で、供出物件を鑑
定秤量して買上げ價格、補償費等を決定して、これを書込
んだ傳票と交換に現物を受取り、傳票は隣組、町内會又
は部落會等を経由して回収事務所に至り、代金はこゝか
ら傳票の集つてきた経路を逆に流れて各供出者の手もと
に渡されるやうな仕組になるのが最も望ましいものと考
へられます。もちろん賦納を申出られた方には喜んでそ
の斡旋に應ずることになりませう。回収された鐵製品、
銅製品は近在の國民學校等に一度集積された上で、品種
を選別し、蒐集業者を経て戦時物資活用協會の手から鐵
屑統制會社なり故銅統制會社へ引渡され、これが間もな
く再生工場に送られて軍需品等に更生するわけです。

以上で家庭方面の特別回収實施の目論見を大體述べた
のですが、このやうな金屬類特別回収は世界各國到る所
で行はれてをり、殊に今回の歐洲戦争に介入してゐる交
戰國では英、佛、伊をはじめ規模内容等の相違はあれ、
いづれの國でも實施してゐます。金屬類の特別回収は現
在のやうな高度の臨戰體制では、戦時經濟の一つの常職

であるといはなければならぬでせう。富める國アメリ
カですらアルミニウムの特別回収が實施されたといふ外
電は、この間の消息を十分物語るものと思はれます。
現在の國內情勢では、回収物件を運搬する運輸方面の
手配と、所要勞力の補給等に遺憾のないやうに細心な注意
のもとに計畫的に回収してゆくことが大切です。ですから、
各自はらゝでなく、なるべくまとまつて整然と進め
てゆくやうに上からの指示を待つて實行したいものです。

關係當局では、目下最後の準備を急いでをりますから、
來月に入れば、ぼつ／＼實施できるのではないかと考へ
られます。

いづれにせよ、回収數量の多寡は一に供出者の方々の
心構へ如何によつて決定されるものです。従つて國民
の皆様は、政府の方針をよく玩味了解されて、國を舉
げての一大翼賛運動を展開され、外國で行はれてゐる成
績を遙かに凌ぐ成果を擧げ、皇國が一團となつて進む力
が如何に強いものであるかを内外に誇示しようではありませんか。



くゆび伸 所練訓務拓子女

る豫定であるが、他の各縣は、これから建築に取りかゝる關係上、開所は恐らく十月頃と豫想される。この八縣に限らず、他の府縣でも、開拓民配偶者養成機關の設置については自發的に強い要望がある。この女子拓殖講習會は必ずしも花嫁講習會ではないのであつて、これは、滿洲開拓事業に對する認識の普及徹底と、進んで開拓民配偶者たらうとする氣運をよび起さうとしたもので、昭和十四年度、十五年度と引續いて北海道以外は全國漏れなく實施され、十五年度は延人員七千餘名が講習會に参加した。

設けられた理由

この女子拓殖訓練所は一體どんな必要から設けられたものだらうか。滿洲開拓事業に女性の積極的進出を促すため、昭和十三年度に拓務省

今度、長野、愛媛、大分、山形、茨城、栃木、島根、静岡の八縣に女子拓殖訓練所が設置されることになつた。經營主體は縣で、拓務省助成といふ形である。

長野縣は昨年十月全國に魁けて桔梗ヶ原女子拓殖訓練所を開設したので、今回はその施設内容の一部を擴充する

昭和十四年度から拓務省では右の講習會の訓練を統一するため、女子拓殖指導者の養成を始め、現在までに既に百六十一名養成されてゐるが、右の女子拓殖講習會ではこれ等指導者は受講生と起居を共にし、短期間ながら家庭的訓育に當る建前を採つてゐる。これ等の女子拓殖指導者は茨城縣内原の國民高等學校女子部で十五日内外の基本講習を受け、これが終ると滿洲開拓地や滿洲開拓青年義勇隊訓練所、滿洲主要都市等の現地視察を行ひ、いはゆる耳と目の體驗を経た指導者である。女子拓殖講習會の會期は、主催府縣の計畫によつて一定せず、會場も臨時選定するのを常態とするが、およそ五日乃至三週間程度で收容人員は五十名内外、一年一回以上實施されてゐる。以

上がいはゞ女子に對する拓殖訓練の基本的型といふことが出来る。

滿洲にも訓練所

この内地の女子拓殖講習會と同じ趣旨で昭和十五年度に滿洲國北安省鐵嶺縣第七次安拜開拓團に安拜開拓女塾が開設され、これがきっかけとなつて昭和十六年度に日滿兩國政府助成、開拓團經營の下に、安拜のほか、北五道崗、王家屯、王榮廟、樺林、郡上、南朝、陽川の各開拓團にそれ／＼開拓女塾が設けられ、合計二百名を入塾させることになつた。

開拓女塾は、滿洲における内地の女子を對象とする女子拓殖訓練施設であるが、開拓民の花嫁たる決意を有する者を對象とする度合が相當強く、この點が二つの特長である。安拜開拓女塾では昨年四月秋田、宮城、山形三縣下から二十三名を募集、入塾させたが、同年十一月三日に十八組の合同結婚式を擧げてゐる。

この兩者は拓務省助成の下に行はれてゐる女子拓殖事業であるが、一方各府縣並びに各種婦人團體を經營主體とする女子拓殖訓練團體も現在までに數府縣に設置されてゐる。東京府女子拓殖訓練所（上宮教會並びに修養園委應や日滿帝國婦人會關西女塾等がそれであり、大日本青少年團女子部、大日本聯合婦人會、國防婦人會、愛國婦人會、海外婦人協會等もそれ／＼の分野で協力してをり、栃木縣の興亞女子青年小金井修練所のやうな純然たる個人經營のものもある。

開拓民花嫁は、このやうな殖産訓練のいづれかを經た者の中から韓旋され、滿洲に進出するのであるが、勿論縁故關係を通る世間一般の結婚形式もあり、しかも韓旋数はこれが一番多いやうである。要するに、開拓民花嫁として韓旋される迄の経路は上述のやうに三本の筋のどれかを辿るわけであり、特に専任の韓旋團體と銘打つたものはない。しかし上述した各種の訓練機關による訓練を終つたものは必ず韓旋されるとは限らない。寧ろ訓練終了者のうち幾割かが實際に渡滿し得るに過ぎない。家庭の事情や理解の程度によつて左右されるからである。しかし幸ひにして官民の女子訓練所共次第に韓旋機關たる性格が正面に押出されて來てゐるのである。例へば東京府

女子拓務訓練所では昭和十四年六月開所し、同十五年十二月までに六十八名入所し、そのうち四十二名が開拓民の許に嫁し、十七名は訓練中で、追て渡滿するといつた状態である。

目覺しい開拓民の進出

一方開拓農民並びに青少年義勇軍送出数は累年増加一方の状態にある。すなはち昭和十五年末現在において集團開拓團數百五十一、團員二万五千名、集合開拓團數百有餘、團員約四千人、義勇軍は約四万名を算してゐる。昭和十六年の送出計畫戸數は第八次補充二千戸、第九次本隊三千戸、第十次補充先遣四百戸、第十次本隊四千戸、第十一次先遣八百戸、第二次集合四千戸、ほかに大陸歸農開拓民約五千戸あり、而して

十六年度には第八次、九次、十次の團員が家族招致を行ふから獨身者は花嫁招致をするわけであるが、その概數五千名内外と推定される。また青少年義勇軍は三ヶ年の義勇隊訓練生活を終つて本年度から開拓團に移行を開始したのであるが、その數は集團開拓團六十三、集合開拓團六、員數一万七千二百名、しかもその悉くが獨身者である。義勇隊開拓團の家族招致は兵役關係、年齢關係、開拓團建設の進捗状況の關係もあり、特にまた本隊移行時期が今秋十月であるから、本年は僅少であり、來年度は恐らく三百戸集團につき十一、二名見當であらう。

質と量の問題

このやうに開拓農民送出數の増加

と、義勇隊の開拓團移行開始は先づ量の點で開拓民配偶者問題を緊迫化させた。元々開拓民に対する花嫁の關係は影の形に添ふやうに絶對的に、積極的に韓旋されねばならない。當面の問題だけ見ても花嫁需要數は非常に多く、まして今後開拓農民並びに義勇軍の送出數は東亞新秩序建設の進展と共に累増することは必然であるから、恒久的な立場からも女子送山の體制を確立せねばならない。即ち量の問題では同時にテンポの問題が要求され、女子殖産講習會を常設機關の形において精一杯實施せねばならない。この點に女子殖産訓練所設置の一つの理由がある。事實女子殖産講習會は一府縣一ヶ年一、二回一回五十名程度の受講者で、受講希望者の全部を充たしてゐない現



所 練 訓 の 原 梗 桔

状にあるのであるが、女子殖産訓練所によれば、少くとも一年に一ヶ月程度

訓練所では昭和十六年度に長期生、短期生合せて五百名を養成しようとしてゐる。量の問題と共に質の問題がある。滿洲開拓民は勿論として、その配偶者も資質優秀者たることが絶對の要件であるが、それには十分な訓練を施されねばならない。國策滿洲開拓を背負ふ日本女性の立場において、五族協和の實踐的垂範者として、はた又敏の戦士の努力に實を結ばせる内助者の立場において、物心兩面共に自覺と自信、知識と技術を修得せしめる必要がある。かかる殖産訓練の徹底化は、少くとも相當の設備を有し且つ常設的であることが最も望ましい。訓練の深度化の意味において女子殖産訓練所設置の別の理由があるのである。

訓練所の施設

次に女子拓殖訓練所の施設について大略を述べてみよう。

女子拓殖訓練所の経営主體は府廳であつて、拓務省としてはその設置費並びに専任職員設置費に對して補助する建前である。従つて各府縣をめぐり、特長ある施設を整へるのであるが、試みに長野縣を例にとると、桔梗ヶ原女子拓殖訓練所は建物敷地五千坪、本館一棟(講堂、事務室、應接室、寮母室、農具室、加工室等)、寮舎四棟、官舎一棟、日輪兵舎一棟、畜舎一棟となつてゐる。農場は一万坪、建物敷地、農務合計約五町少で、滿洲開拓民一戸當耕地面積の約半分に過ぎないが、縣當局としては將來十町歩に擴張する意向と聞いて

ゐる。本館は二階建て、階上は講堂と食堂を兼ねてゐる。寮舎は一室十二名づゝ收容し、大體開拓地の個人家屋を模倣してあるが、燈房装置(オンドル)を特にしつらへた點など他の修練道場などに見られない特長であらう。訓練生は總て寮舎生活訓練を受けるのであるが、紺碧の空の下、清澄閑雅な環境に浸り、はるかに沃土萬里の開拓地を偲びつゝ、オンドル生活を享樂する。寮内には若き乙女達の胸をかき立たす。日輪兵舎は平家建、直徑三十尺、一は炊事場、一は浴場に充ててある。將來はこれ等の建物のほか茶室、作法室等を獨立に設置するやう計畫されてゐる。畜舎は鶏、豚、兎が飼へるし、一万坪の農場からは訓練生の汗の勤勞によつて麥、馬鈴薯、野菜類等がふんだんに獲れるから食糧は或る程度自給自足が出来る。訓練生の食費負擔が一月二圓程度ですむのは、縣費負擔が相當多いほかにかうした自給が可能だからである。訓練生の備品として寝具、蚊帳、食器、洗面具、机、鏡、鎌等の農具類が一切設備されてゐるから訓練生は作業衣、モンペ、地下足袋、下駄、エプロン、着替、敷布、日用品、筆記用具、認印(長期生は滿洲入用)を持參すればよいことになつてゐる。かかる備品費も多額だし、農場借入料、建物費と合計して、勤勞奉仕の勞力費を差引き、三万四、五千圓の施設費が掛つてをり、一ヶ年の經常費も約一万圓に達する。

長野縣以外の女子拓殖訓練所もこれと大同小異である。

訓練の方針

女子拓殖訓練所の施設は縣によつて一定しないが、訓練に對する方針は自ら一定してゐる。即ち(一)滿洲開拓政策の眞髓を把握し、(二)特に滿洲開拓政策における日本女性の主要なる使命を認識し、(三)開拓民の好伴侶となることを自途とし、これに必要な知識と技術を修得せしめることにある。滿洲開拓政策の本質を辨へることの必要さは敢へて男性と女性とを區別すべきではないが、女性の立場で考へなければならぬことは、滿洲開拓政策は開拓民の定着を要請し、國家百年の大計として、二代、三代に跨る不撓不屈の民族移動による建設を冀つて居り、また女性が男性と相並んで五族協和の

實踐者たれど、極めて重要な使命を課してゐることである。かかる點をいづきり認識の上、指導民族の女性といふ矜持を持たしめ、民族的基礎付けの根幹として、ひたむきに開拓事業に突進する魂が作られなければならない。國家的要請だけでなく、戦士の助耕者、慰安者、個人生活における内助者でもあらねばならない。凡そ開拓事業の成否は懸つて「鉄と鍋」に在りといはれるやうに、開拓地なればこそ特に女性の存在が必要であり、その内助の功が一層輝くのである。開拓事業において勤勞精神の大切さはいはずもがななことであらう。一方開拓團は滿洲國における社會構成上の指導母體であり、その母體の構成單位たる家庭の中には、日本家庭文化の傳統が保持されねばならない。日本婦道の再認識が強調される所以はこゝに在るのであつて、日本内地の女性はこの精神を開拓地に持込まねばならない。また開拓團は農村協同體であり、共同精神によつて農業經營、社會生活の一切が行はれるから、共同精神こそは開拓地生活における重要な一要諦である。以上の如き理由により日本婦道の體得、勤勞精神、共同精神の涵養を自安に置き、滿洲開拓政策の本質と、日本女性の使命の重要性を十分に肚に入れ、かくてよき花嫁として海を渡らせるのである。訓練期間が比較的長いのも、未だ開拓されてゐない女子層に堅實な認識を培養せんがためにほかならない。

女子拓殖訓練所における訓練生は原則として十七歳以上の女子であり、訓

練期間は長期訓練と短期訓練とによつて異なる。長野縣では長期訓練は四月一日より翌年三月末までの一ケ年とし、この間夏期九ヶ月間縣出身者より

體操、行軍等で、防空救護演習等も隨時行はれる。

一日の日課

この間夏期九ヶ月間縣出身者より成る開拓團に勤務奉仕に出掛ける。短期訓練は大體一ヶ月である。他の縣もほぼ長野縣と同様であるが、栃木縣のやうに特に冬期六ヶ月を訓練期間と定める計畫を樹ててゐるところもある。訓練科目は、大別すると學科、農業實習、家事に分れる。學科は修身作法、公民科、滿洲開拓政策、開拓地事情、農業精神その他、農業實習は勤勞體験により開墾、耕種、養畜、農産加工、林業等、家事はいふまでもなく特に重視され、開拓地向き育児衛生、料理、裁縫等は勿論茶道、生花等を専門の講師に委嘱し受講させる。教練は日本

訓練生の一日の日課は夏期と冬期では一定しないが、環境はよし、潑刺たる乙女達の集ひであり、雄渾調達の氣の中にも大和撫子の優しさは十分保たれるのである。訓練所の生活はすべて寮舎生活であり、柴扉に

に織込まれ、これ等の訓練を繰返すうちに自然に訓練の根本方針を肚に入れらるやう指導されるのである。桔梗ヶ原女子拓務訓練所の例を見ると、訓練生は午前六時起床、直に結髪、洗面等を済まして身仕度を整へ、一同講堂に勢揃をする。大氣は打てば響き渡る程の明澄透徹さ、般若心經を誦唱して心氣清淨な訓練生一同は大地に降り立ち、神社参拜の後國旗掲揚を行ひ、勲語奉讀、宮城遙拜を行つて皇國の隆昌を祈念し、今日の勤勞を心に誓ふのである。朝食は起床後凡そ一時間二十分後、この間足、軽い作業が行はれる。かくて掃除、講義、作業、晝食、午後の作業、國旗降下順序で進行するのであるが、夕食後は隨時映畫、紙芝居、楽しい座談會等が行はれる。

マッサージ、灸、生花、茶の湯、ミンソンの稽古なども夜間或は晴耕雨讀式に適當な時間がこれに充てられるのである。かうした主婦としての教養、或いは情操教育が容易に手近な講師によつて行はれ得るところは開拓女塾と異つた特長といふことが出来るであらう。

入所資格その他

長野縣女子拓務訓練所十五年度募集要綱によつて、大體を示せば次ぎのやうである。
入所資格は十七歳以上の女子で、滿洲開拓事業に盡瘁せんとする身體強健、志操堅固なるものを原則とする。縣の方針によつて二十五歳迄と限定することもある。また女子拓務訓練所で

は、以上述べたやうな訓練目的を持つものほかに、地方女子拓務指導者養成講習會、或いは單に一般の欣慕を目的とする講習會を實施する場合もあるので、かゝる場合は年齢の制限は別に考慮される。入所手續は市町村長の推薦書を添へ所長宛申込み、入所願、履歴書、保證人連署の誓約書が必要とする。入所生には縣費をもつて食費の一部を補給されるから、訓練生の個人的経費は少額で済み、携帶品は前に觸れた通りである。訓練終了者に対しては修了證書が授與されるが、本分に悖る行為あ

つた訓練生は退所を命ぜられ、支給の補給金は返還を命ぜらるゝことがある。

寫眞	現狀
週報	現狀

☆滿洲事變勳章十周年を記念して滿洲國の現狀
☆銘記せよ！滿洲事變(記事)
☆ゆるぎなき滿洲——滿洲國の現狀(記事)
☆國民學校と海——師團誌
☆伊東町國民學校生徒の夏休み報告
☆温かい司法保護の手に再起する人々——昭井縣飛鳥野町
☆日本の土に北滿洲鐵道建設の功成と其の苦闘
☆南支那海を駆するわが艦隊
☆南佛印カムラン灣進駐のわが艦隊
☆佛印當局からわが先陸海軍當局に移管された接濟物資の山
☆O.T.部隊——ドイツの復興建設隊
☆生活と政治(記事)
☆時局解説——今年の新物動計畫——銀銅の特
別回
☆轉職にあがる凱歌——各職場からの報告(記事)
☆漫畫その他

日 十 月 九
銀 十 價 定

監獄下司法保護記念日を迎へ

司 法 省

釋放者はどうしてあるか

刑務所の門から更生を期して社会へ出て来る釋放者は、毎年約四万人を數へ、刑務所までは行かずに検事局で起訴猶豫となる犯罪者の數は、年二十七、八万人にも上つてゐる。これらの人々は今日の重大時局下にどうしてあるであらうか。

の中に歸つて来る者も残念ながらないでもないが、それはこの人達を罪への誘惑から守り、忠良な日本人に導いてやる力強い保護指導の力が及ばなかつたからで、その反面には適切な保護指導を得て、頼母しい銃後の御奉公に邁進してゐる人々も決して少なくない。

司法保護委員の觀察保護に付され、委員の熱烈な保護によつて更生し、致々として農耕に従事し、近郷第一の多收穫に成功して一躍村の信用を得、更に委員の盡力で青年學校に入學し、同校を優秀な成績で卒業して、今日では青年團の支部長に推され、銃後青年の指導に當つてゐる。

また、中國地方の某刑務所を釋放された某は、窃盜再犯で刑を受けたのであつたが、出所と同時に某司法保護團體に收容され、そこでひたすら自己修養と金屬工としての技術の習得に精進し、保護主任の斡旋で某工場の臨時人夫に採用され、文字通り精勵働勤、その精勤振りが認められ、内規を破つても本願に登用したほどで、本人は軍需勤務員と

して職域奉公に専念してゐる。——こんな挿話はいくつもあつて、聞くものに明るい光明を感じさせるが、その裏には司法保護委員や司法保護團體の並々なぬ苦心が潜んでゐる。

司法保護委員とは

どんなものか

「向う三軒兩隣り」といつて隣保相助の精神は我が國傳來の美風である。この郷黨精神を組織立て、公の機關とし、罪を犯した人々をお互の力で扶け導き、立派な日本人に育成しようといふのが司法保護委員の制度である。

わが國では、十八歳未満で罪を犯したものは、前から少年裁判所と

いふ保護官廳があり、また治安維持法違反の罪を犯したものは保護觀察所といふ保護官廳を設けて、積極的な輔導を行つてゐる。

しかし、一般の犯罪で起訴猶豫になつた者、刑の執行猶豫を言渡された者、刑務所から出て来た釋放者(假出獄者及び刑執行終了者)等に對しては、未だ保護官廳が設けられてゐないので、これらの者の輔導は、専ら司法保護委員と司法保護團體とで受持つてゐる。

司法保護委員は、各町村で社會的な信望をもつてゐる篤志家に司法大臣が任命してゐる。現在、全國に三万五千人(定員)あつて、全國いづれの町村にも、少くとも二人以上は配置されることになつてゐる。この司

法保護委員が要保護者を輔導するには、大體次のやうな方法を講じてゐる。

(一) 性格の陶冶——悪癖に染みなまげぐせのついた本人の性情を改善して、立派な日本臣民として更生できるやうに、その性格を鍛へ上げねばならない。

(二) 生活の援護——不健全な生活は犯罪の温床である。本人を立派に更生させるには、まづ確固とした生活の地盤を與へることが必要で、そのために關係施設と連絡して、本人に適當な職業を與へ、或ひは生業に就くために必要な資金等を給與し、または技能を與へるために指導する等の處置を講じ、それでもなほ本人または家族達の生活が安定でき

なければ、一般の救護施設とも連絡して、適当な生活援護の途を講ずる必要がある。

(三) 環境の調査——環境の支配を最も受けやすい彼等をしつかりと立ち直らせるには、彼等によい環境を與へることが最も大切である。本人をとりまく家族、親族、近隣、交友、雇傭者、被害者等との關係を圓滿に融和させ、これらの人が、本人の更生を妨げないの論、進んでその更生に温かい協力の手を差伸べるやうに、環境の調整については萬全の處置が講ぜられねばならない。

以上のやうな保護の方法を、後に述べる一時保護、收容保護と區別して觀察保護といふが、觀察保護の

實際に當る司法保護委員は、絶えず要保護者の動靜に注意して、立派な職域奉公の道を行かせるやうに日夜苦心を拂つてゐるのである。

前述のやうに司法保護委員は一町村に少くとも二人以上は置かれてゐるから、一般の人々も、自分の町村に配屬されてゐる司法保護委員と協力して、要保護者の更生を援護してゆくことが出来るわけである。

司法保護團體では何をしてゐるか

金原明善翁といへば天龍川の治水で有名であるが、翁は我が國最初の司法保護團體の創設者でもある。その頃、静岡監獄を釋放された吾助といふ男があつた。典獄の熱心な訓戒

を受け、心から悔悟して歸村したところ、周囲の人々から白眼冷視されて、寝る家もなく食ふ物もなく、いつて再び惡の道に逆轉する氣持にもなれず、氣の毒にも思案の末、遂に投身自殺してしまつた。この話を聞いて、明善翁は痛く同情し、かういふ人々を棄てておいてはいけな

い。罪を贖ひ改悛したならば、これを採つて立派に更生させるのが人の道だと考へて、私財を以て静岡縣出獄人保護會社を創設し、釋放者の收容と、指導に着手した。これが明治二十一年のことだ、わが國における司法保護團體の最初である。爾來、斯業に對する皇室の御恩召と政府の奨励によつて次第に司法保護團體を經營する篤志家の數も増

加し、今では全國何處の都市にも司法保護團體があつて、氣の毒な釋放者等の保護に當つてゐる。

司法保護團體は、本人が釋放されてから社會に住みつくまでの間に、社會に伍してゆけるやう、精神、肉體、技術等に關する諸準備をさせるのが任務であり、その保護の方法としては、一時保護と收容保護とがある。

一時保護といふのは、社會復歸のために應急的に必要な一時的な保護を加へるもので、釋放時に釋放官廳まで出迎へて引取ること、保護者の出迎、旅費や時衣などの送付を斡旋することなどが數へられる。

收容保護といふのは、そのまゝ社會へ出してよふことの出來ぬやうな

缺陷や事由のある要保護者を、一定の施設に收容して、社會生活に必要な準備をさせるのである。その準備としては、精神的、肉體的及び職業的な指導訓練を施すのである。

即ち、司法保護團體には保護主任がゐる。保護主任は收容者と同じ屋根の下で起居して直接の指導に當つてゐる。收容者はすべて團體の規約や心得に従つて行動し、日常生活も一定の日課に基づいて規律正しく行はれる。一日の大半は作業とか勞働に従事し、朝夕は設けの佛壇に禮拜し、團體によつては毎朝宮城遙拜、ラジオ體操を實行し、その他、名士の講話會、修養會の開催、圖書、ラジオ、蓄音器の備付等によつて精神の訓練と、性格の陶冶を圖つてゐる。

これらの保護團體の仕事については、政府でも現在の情勢に鑑み、鋭い檢討を加へ、時局と國策の動向に即應させるために、保護團體の整備強化の機運を促進し、優良保護團體には助成指導の手を差し延べ、保護團體の經營者と相協力して、運営の戰時體制化に努めてゐる。

臨戦下の司法保護

記念日

長くも列聖の天下萬民に垂れ給ふ御仁慈は海よりも深く、罪を犯した民草をも赤子の一人としてお慈み賜はることは有難き極みである。この有難き御仁慈の大御心こそ、わが國の司法保護事業に一貫して脈動する精神である。

皇室におかれては御慶事その他の折にふれ、しばし恩赦を行ひ給ひ、咎人をも赦し給ふのであるが、まことに恐懼の至りである。恩赦に浴する者の數も恩赦の度毎に夥しく、御赦免に浴する者の感激は極めて深いものがあり、その有様については、或る刑務所の記録にも「全囚擧つて歎歎感涙し、中には感激の極、聲を放つて涕泣する者また少からず、皆聖恩の優渥なるに感激した」とある程である。

この感激に打ちふるへて出所したものが、自肅自戒、忠良な臣民たべく努力すべきは言ふまでもないが、他面、これらの者を再び罪に陥らせないやうに保護指導することは、同胞としての義務である。そこで、

司法保護關係者の間では、大正元年に恩赦令が發布された九月十三日に司法保護記念日と定め、大正十四年から毎年記念日の諸行事を實施し、無邊の聖恩を深く國民に知らせると共に、要保護者を保護指導して忠良な臣民たらしむべき國民各自の責任感を振起して來たのである。

世界の情勢は今日極めて緊迫し、東亞共榮圈の確立は一大障礙を克服しなくては實現できないと思はれる状態に直面してゐる。一億一心の體制は更にこれを強化し、一人の落伍者を出すことも許されない。

願つて、わが國の犯罪情勢は、支那事變の勃發以來、國民的な感情の昂揚と司法保護事業の向上によつて、少年犯罪と經濟事犯を除けば、犯罪遞減の傾向にあつて、邦家のために喜ばしい現象といへる。

しかしながら、前の歐洲大戰當時を顧みると、歐洲交戦諸國にあつては戦争の初期には犯罪の激減をみたのに、戦争が長びき深刻化するに従つて犯罪は激増し、道徳の頹廢、治安の混亂といふ恐るべき結果を招いたのであつた。わが國においても一朝事あるに際し、このやうな苦杯を嘗めることのないやうに、今日速かに萬全の備へをする必要がある。

従つて、臨戰態勢下に迎へる今年の司法保護記念日は、過去の何れの記念日より緊要な使命をもつわけで、國民たるものは官民の別なく、現下の司法保護事業の重要性と協力の義務を改めて想起しなくてはならない。

實力一つで

専門學校卒業者と同資格

— 實業専門學校卒業程度検定の新設 —

今度新しく實業専門學校卒業程度検定の制度が設けられました。この制度は、修業年限三年の實業専門學校卒業程度の検定を行ふもので、これまで本省及び關係各省間でも考へられ、社會の各方面からも要望されてゐたものですが、今年から實現することになり、今後わが工業界の要求に應へて、どしどし優秀な高級技術者が生れることになりまし。

今日も早く實社會に出て國家のために御奉公するやうにとの政府の主張に従つて、卒業と同時に時局産業の戦士として活動する者が多くなつてをりますので、このやうな人々にとつて、今回の検定制は登龍門となるわけですから、實力のある方はこの検定試験をうけて上級學校卒業者と同等の資格を得られ、さらに一層活躍されることを望みます。

一、受檢願書(文部省實業學務局で交付します)

この二、三年來、中等實業學校卒業者はなるべく上級學校志望をやめて、

受檢資格は、専門學校入學資格者(中



二、履歴書

三、戸籍抄本

四、寫眞(手札形とし、半身脱帽で出願前六日以内に撮影し、裏紙に貼付せず、裏面に撮影年月日、本籍地、現住所、氏名を記載したもの)

五、出身學校卒業證明書又は試験檢定合格證明書

今年の學課

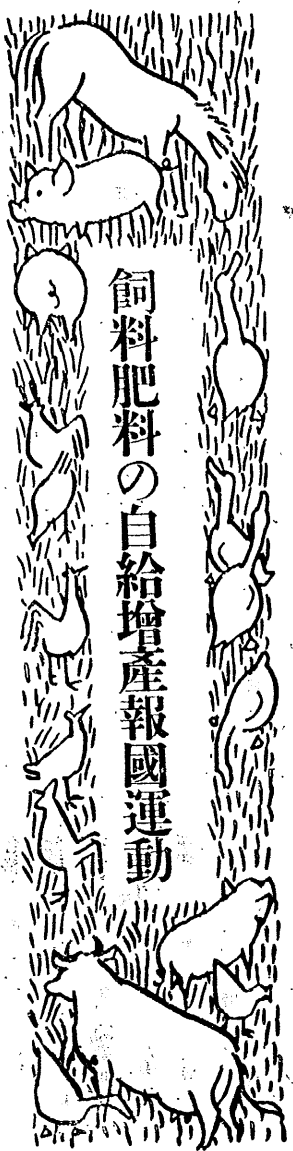
今年行はれる學科は、取敢へず實業專門學校のうち高等工業學校機械學科だけを横濱高等工業學校、神戸高等工業學校、明治專門學校の三校で行ふことになつてゐます。將來は機械學科に限らず、應用化學科、採、鑛、學科、冶金學科等の重工業關係學科についても實

施の豫定で、さらに進んで高等農林學校、高等商業學校の分野にまで擴張する方針です。

月	日	學科	檢定開始時刻
十一月	十日(火)	英 語(又ハ獨逸語)	午前八時—正午
十一月	十一日(水)	物理	午後一時—午後三時
十一月	十二日(木)	水力学及水力学	午前八時—午前十一時
十一月	十三日(金)	工業材料	午前八時—午後三時
十一月	十四日(土)	力 學(機械力学ヲ含ム)	午前八時—午前十一時
十一月	十五日(日)	修 習	午前八時—午前九時三十分
十一月	十六日(月)	熱力学	午前八時—正午
十一月	十七日(火)	内務操縦	午前八時—午後三時
十一月	十八日(水)	蒸気機及蒸気機関	午前八時—午前十一時
十一月	十九日(木)	電機工学	午前八時—午後三時
十一月	二十日(金)	機械設計	午前八時—正午
十一月	二十一日(土)	採、鑛、學	午前八時—午後三時
十一月	二十二日(日)	設計製圖	午前八時—午後四時
十一月	二十三日(月)	實習	午前八時—午後四時
十一月	二十四日(火)	機械工学	午前八時—午後四時
十一月	二十五日(水)	機械工学	午前八時—午後四時
十一月	二十六日(木)	機械工学	午前八時—午後四時
十一月	二十七日(金)	機械工学	午前八時—午後四時
十一月	二十八日(土)	機械工学	午前八時—午後四時
十一月	二十九日(日)	機械工学	午前八時—午後四時
十一月	三十日(月)	機械工学	午前八時—午後四時

目的試験は免除されることになつてをり、全學科目に合格すれば、實業專門學校卒業者と同一の資格が與へられます。合格者に對し、中等教員無試験檢定の受檢資格を與へることについても目下考へられてゐます。願書類の受付期日は八月三十日から九月十九日まで、本年實施の機械學科の學科目は十八科目で、上の表の通り行はれます。

〔文 部 省〕



農林省の計畫指導の下に、農業報國聯盟が主催して、家畜の飼料や肥料を、農家の手て出来るだけ多く作り自給しようといふ目的で、「飼料肥料自給増産報國運動」を全国的に展開中ですが、いま、この運動の趣旨を述べて皆様の御協力を得たいと思ひます。

まへがき

現在の農村の大きな課題は、食糧の増産と軍需農産物の供出であります。農村の人々は、この貴い使命を自覚して、都合の悪い種々の條件を克服し、銃とる心で鉄をとり、この目標に向つて邁進して戴かなければなりません。さて、食糧やその他の農産物の増産に缺くことの出来な

な人力を補つて行くために大變必要なものです。その上、地位の向上が叫ばれる戦時下では國民の保健上缺くことの出来ない牛乳や肉を供給し、また六十億貫にも上る鹿肥の生産は、肥料不足をとれほど補つてゐるかわかりません。中でも馬は國防のために召されて、明日からでも戦場に出て、皇軍の勇士と共に活躍しなければならぬ活きた兵器なのです。から、馬は勿論、これらの家畜の増産を今後ますます圖ると同時に、立派な飼ひ方をして、それこそその途の役

に立つやうにして置くことが、鋭後農村の大切な務めであると思ふべきでない。

飼料の需給関係は、事變が始まつてから移輸入量が減つたり、他の用途に向けられたりして、いろいろ事情が變つて來まして、麥、大豆、糠、米糠等の、いはゆる濃厚飼料の不足が一般に叫ばれるやうになりました。しかし、家畜の増殖とその能力の増進とがますます必要となつて來た今日、家畜の飼料對策の重要性が各方面の注意をひくやうになつたのは寧ろ當然です。

草の重要性

しかし、わが國の牛馬の飼ひ方は、從來から非常にかたよつた考へがはびこつてゐて、例へば馬には大豆や麥などの穀物、或ひは糠や米糠をなるべく多くやるの良しとし、稲藁に糠や大豆等を附け加へて與へるのが最上の飼養法であるとの考へが相當に廣まつてゐるやうです。

このやうな飼ひ方は、草の資源に乏しい地方ではやむを得ない場合もありますが、しかし草を忘れて穀物を尊重

するといふ考へは、家畜飼養の本末を顛倒した考へて、特に冬期に乾草をやらすに高價な濃厚飼料を多く與へること

は、物資總動員の趣旨に反するわけで、この際がやうな悪い習慣は是非とも正すことが肝要です。元來、馬や牛は草食動物で、草と水と鹽だけで生活できるのですが、穀物ばかりでは生命を保てないのです。草は藥と外觀がよく似てゐますが、飼料の成分から見ますと格段の差があります。

草は葉に比べると蛋白質は約二倍、カルシウムは四倍以上も含まれ、ビタミン類も至つて豊富で、特に蛋白質を組立ててゐるアミノ酸といふ成分の種類が頗る優良であるとされてゐます。従つてこれ等の家畜は勞働させる場合のほかは、草だけを基本飼料として十分に理想的な養分を供給できるのです。これに比べると、葉は米の質つた残り、飼料成分に乏しく、消化も悪く、薬ばかりでは栄養の維持が不可能です。そこで、葉を基本飼料として用ひる場合には、勢ひ穀類を多く與へなければならぬことになり、かへつて健康を害ふことになり易いのです。

この場合、若し葉に替へて乾草を與へることにすると、穀物の量を減らしても栄養が落ちる心配はなく、かへつて健康が増進し、また經濟的にも非常に有利な飼ひ方となります。例へば一日に藁三貫と糠二貫を與へてゐた場合に、藁二貫の代りに同量の乾草を與へますと、糠は半量の五百匁で足り、秋から冬に掛けての六ヶ月間だけで九十匁もの莫大な糠を節約することが出來ます。なほ、その上、藁の二貫は藁加工原料として藁や繩等の形で軍需に供出できますから、一舉兩得となるわけです。

また東北、北陸地方のやうに冬期積雪の多い所では、戶外で運動が出來ないので、紫外線を吸収することが出來ず、また糠や米糠と糠で馬を飼ふと骨軟症といふ骨が軟くなるつて折れやすくなる病氣が発生し、役畜としての能力を低下します。これらの地方では飼養法を改善するやうに指導し、乾草を多く與へ、穀物を減らした結果、四割八分もあつた骨軟症が一割二分程度に喰ひとめられ、農家經濟の上から輕視できない福利を収めてゐます。なほ、これを國家的に見れば、その及ぼす利益の少くないことはいふま

でもありません。

草類の資源とその利用法

かやうに草は牛馬の飼育上、大變貴重な飼料資源で、特に冬期に乾草を多く與へることは、牛馬の健康を増進するため、また現在の飼料問題を解決するためにも、眞剣に考ふべき要點ですが、その資源が我が國に極めて豊富なことは誠に幸ひと言はねばなりません。

わが國の草の資源は、全部が全部飼料化できるとはいへませんが、飼料として利用できる分量は、乾草として二千万噸(生草はこの約三倍に相當)と推定されてゐます。そのうち現在では、その六割に當る千四百万噸が利用されてゐるに過ぎないので、草の給源は頗る潤澤で乾草の増産には少しの心配もなく、飼料の自給を圖るには先づ乾草の増産を考へることが當然でせう。

なほ飼料の自給策としては、草以外の資源にも着目せねばなりません。草は豊富ではありませんが、地方的には偏在して不足な地方もあり、容積や現在の輸送力の關係等で遠

方から取寄せることは困難です。従つて草の少ない地方では、紫雲英、青刈大豆などの緑肥作物を乾燥し、また、サイロによる貯蔵方法を講ずるとか、桑の葉、蘆葦、蘆葉、大根の葉などの農業副産物を利用し、石灰糞の製造等が必要です。また粗飼料ではありませんが、山村では木の質を利用することもいい方法です。

特に紫雲英、青刈大豆、苜蓿などの豆科植物は蛋白質を豊富に含むので、濃厚飼料の不足なこの際、大變貴重な資源ですから、これ等の植物の利用法を工夫することは最も大切です。

次に乾草の作り方の要點を述べますと、刈取の時期は花の開き始めた時が養分も多く、收穫量も多いので、いはゆる刈取の適期です。枯れかけた頃に刈るのは乾燥は樂にできますが、薬と同様に養分が少なくなります。

草は「すき」のやうなイネ科を主とし、「はぎ」「くさな」ど「メ科」のもの、これに「よもぎ」のやうなキク科のものが混ざれば理想的です。乾草作りには晴天を選び、朝露のあ

る内に刈取つて、日中に二、三回反轉し、午後四時頃までに小山に積上げ、建で雨覆をして雨や露に當てぬやうにして置き、かうして三日乃至五日ぐらゐ十分に乾し上げると、冬まで微ないよい乾草が出来ます。かやうな方法で出来上つた乾草は、色は淡緑で、光澤に富み、乾草特有の芳ばしい香りを發し、握ると多少弾力があります。

以上が作り方の要點ですが、経験の少ない地方では、作り方を誤つて、資源や労力を無駄にし勝ちですから、實際家について會得する方がよいと思ひます。

堆厩肥にも草を

次に、米や麥その他の重要な農産物を増産するには、肥料の供給を潤澤にせねばなりません。化学肥料の供給が必ずしも樂観できない今日では、自給肥料の改良増産は必ず行はねばならぬ重要な事柄となつてゐます。

堆厩肥などの自給肥料は、たゞ單に肥料の不足を補ふといふ意味ばかりでなく、農耕の母體である耕地に有機物の

供給を豊かにし、地力を培養して農業生産の土壌を固めるために寸時も怠つてはなりません。特に堆厩肥の増産は決して勝ちな加里を補給するのに有効適切な手段ですから、今後一段の工夫が要望されるわけです。

むすび

今度の増産運動では、飼料の方は全國で五十万噸（億三千三百万貫）、農家一戸當り二十四貫の乾草増産を目標としてゐるのですが、普通一戸の農家で一日に十二貫の乾草を作ることが出来ずから、各農家の二日間の餘分な働きでこの目標に適するわけです。しかし、昨今は勞力が不足してをりますから、その約三分の一の十五万噸は、部落團體や學校生徒等の團體の勤勞作業によつて作り、残りの三分の二、即ち三十五万噸を農家で作る計畫です。素より自給飼料は草だけでなく、桑葉、蘆葦、蘆葉、大根の葉など農家の副産物をできるだけ活用して、増産を期すべきです。

また肥料の方は、既に昭和十四年度から毎年堆厩肥二百

二十五万噸、即ち六億貫の増産計畫を立てて實行中ですが、今回の運動では別に目標を與へず、六億貫増産の一手段として、この期間中に堆厩肥の増産を圖らうとするものです。

わが國には昔から「朝めし前」といふ言葉がありますが、昔は農家では朝めし前に必ず草刈に出たもので、日常茶飯のこと、つまり朝めし前の仕事として片付けてゐたわけです。その後農家の經營法が變つたり、草地が撤林されて草刈場が遠くなつたなどの關係から、草刈も必ずしも容易でない地方もあります。しかし、農家各位が時局下の草の眞價を良く認識すれば、今回の目標ぐらゐは容易に増産できるでせうし、その結果はわが國力の充實に多大の寄與をなし得ると信じます。

町村、部落、隣組等の指導者、並びに農家や男女青年各位が本運動の趣旨をよく了解されて實効を收められるやうに希望します。

修繕料その他各種料金の統制

價格等統制令の改正

商 工 省

最近はこの店へ行つても、大抵の品物に㊦とか㊧とかの印がついてゐて、私達の周囲は殆んど㊦ばかりだと申してもいゝくらいですが、この印は、すでに御承知のやうに、その品物は最高販賣價格や協定價格が決められてゐることを示すものです。このやうな最高販賣價格や協定價格のない物でも、すべての物品は見に角いはゆる九・一八のストップ價格で抑へられてゐるのです。そのほか地代、家賃にしても、小作料或ひは電車賃やバスの料金にしても、何等かの形で統制を受けてゐて、勝手に値上げができないことになつてゐます。

ところが、靴の修繕料とかクリートニング料、或ひは各

種の荷役賃または劇場、映畫館等の入場料のやうな種類の料金は、今まで少しも統制されてゐなかつたのです。そのために、これらの料金は非常に値上りしました。例へば、標準が違ひますが、或る地方では掛時計の油差料は昭和十二年には四十五錢であつたのに今年は一圓になつてをり、またゴム靴半張料も同様に三十錢であつたものが九十錢になつてゐます。さらに疊の表替料一枚は昭和十二年には二十錢だつたのに今年六十錢になつてゐます。

このやうな値上りは、すぐに私達の日常生活に響いて來ますし、また一般物價にも大きな影響を與へてまゐり

まして、今まで政府が一貫してやつてきた低物價政策にも差障りを生じてまゐります。

そこで、今回修繕料、請負料等の各種料金についても統制することになり、併せて九・一八ストップ規定を當分の間延長することにしまして、いはゆるストップ令、即ち價格等統制令を改正し、九月三日から實施されてゐります。

今回の改正の要點には

第一は修繕料その他の料金の中の或るものは、例へば昭和十六年八月十一日といふやうな一定の日でストップし、一應その日における實績以上の値上げを禁止して置いてから、漸次協定制度又は公定制度に移してゆくこと

第二はその他の料金についても、別に新たな協定制度を探り、それから公定制度へ移してゆくこと

第三は従來の九・一八ストップ規定を當分の間延長し

たこと
の三點です。

八・一でストップされるもの

次に改正の内容についてあらましを説明します。今回の改正では、これまでの價格等統制令によつて統制されてゐた價格、運送賃、保管料、損害保険料、賃貸料、加工賃以外の修繕料、請負料、周旋料、手間賃、手数料、宿泊料、廣告料、入場料など、對價の性質をもつ一切の財産的給付について、必要な統制をすることが出来る仕組みになつたのですが、差當り昭和十六年八月十一日でストップする各種料金は、大體次ぎのやうなものです。しかし、このほかにも必要なときは随時にストップしてゆく豫定です。

- 一、船舶、自動車、自轉車、荷車、農機具、ラジオ、時計、度量衡器、靴の修繕料
- 一、各種荷役、人夫供給請負、包装荷造、請負等の請負料
- 二、増設及び接續電話の設備料と維持料
- 二、船舶に施設する無線通信機器の裝置料

その他の料金の協定制度

- 一、不動産の賃貸と賃貸の周旋料
- 一、大工、左官、帯職、建具職、屋根葺、植木職、ブリキ屋、ペンキ屋、駕職、井戸掘、石工、鋳工、木挽職の手間賃
- 一、旅館、下宿の宿泊料
- 一、新聞、雑誌、折込等の広告料
- 一、劇場、映画館、娯楽場等の入場料
- 一、家政婦派出料、クリーニング代

右のやうな料金は、八月十一日の実績以上の受拂をすることが出来なくなつたのです。

しかし、八月十一日の実績で一齊に釘付けになつたのですから、人によつていろいろ不合理があらうと思ひますが、このやうな場合には、組合等で料金の協定をして行政官廳の認可を申請すれば、行政官廳では認可して一應是正するといふ方法も出来ることになつてゐます。

また八月十一日の実績が不常に高い場合には、行政官廳が引下げを命ずることもできます。

ところで各種料金の中には一定の日にストップするところがむづかしいものもあり、又その必要のないものもあります。例へば、土木建築の請負料のやうに個別性の強いものや、湯銭、理髪料のやうに以前から組合で料金を定めてゐて、それがよく守られてゐるやうなものです。このやうなものは一定の日にストップしないで、組合等で一定の料金を定めて行政官廳の認可を受けさせるやうにする、そして行政官廳の認可を受けた場合には、矢張りその料金を超えて受拂ができないのです。以上の何れの場合でも行政官廳が認可する場合には、申請の料金が適正であるかどうかを審査して、場合によつてはその額を變更して認可することもありません。

以上のストップするものも亦ストップしないものも、すべてこれまでの最高販賣價格の指定と同じやうな方法で最高料金を公定することができます。しかし、今度統制することになつた料金は、地方によつて非常に事情が

違つてゐると思ひますので、主として地方で實情に副つて協定や公定することになると思ひます。

九・一八ストップの延長

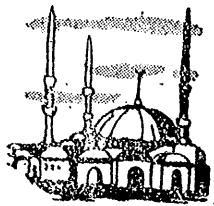
次に九・一八ストップ規定は昨年十月に一ヶ年間延長することにしました。

今日までに最高販賣價格を指定した點数は、主務大臣が指定したもの約七万點、地方長官の指定したもの約四十五万四千點といふ非常な数になつてゐますが、何分にも商品の種類、範囲は頗る廣範囲ですから、重要商品の大部分に最高販賣價格を設けるには未だ相當の期間を必要とする實情です。従つて、この價格停止の規定が廢止されることになりますと、相當廣範囲に亘る最高販賣價格未設定の物品の價格が騰貴し、その結果、不足勝ちの資財がその方へ流れる虞れもあります。そのほかにも、今日では資材の關係から新製品とか代用品が相當多く世の中に現はれてゐますが、このやうなものの製造や販賣を全面的に禁止するには困難な理由がありますので、若

ストップ規定を廢止しますと、このやうな新製品の價格を抑へる根據がなくなり、價格騰貴は火を見るよりも明らかで、これが物價の全面に及ぼす影響も著るしいものがあるかと考へられます。また同時に一般に對し政府は低物價政策を放棄したのではないかと考へることをもなつて、政府が物價政策を行ふのにいろいろな差障りができます。従つて政府としては、九・一八ストップ規定の有効期間を當分の間延長することにして、物價政策の完璧を期したいと考へてゐます。

今や時局はますます逼迫してまゐりまして、「非常時」といふ言葉の本當の感じが私達の身邊にひしひしと押寄せてゐます。そこで國をあげて臨戦體制を整へてをりますが、物價政策につきましても、政府は戦時經濟の圓滑な遂行と國民生活の安定といふ立場から飽くまでも低物價堅持のために萬全の措置を講じてゐるのでありまして、今回の改正もこの意味でされたのですから、一般國民も政府の意のあるところを理解されて、政府と一體になつて今回の改正の効果を十分擧げるやう御協力願ひたいと思ひます。





イランの情勢

英ソ兩國は、かねてよりイラン在住ドイツ人の退去を要求してイラン政府との間に外交交渉をつづけてきたが、八月二十五日、英ソ兩軍は遂に共同軍事行動を開始し、南北より相呼應してイランに侵入するに至つた。

これよりさき、英ソ兩國はすでに去る七月二十六日イランに對して、同國在住ドイツ人の行動をめぐり警告を與へ、これがためドイツ人若干はイラン當局から國外退去を命ぜられたが、さらに八月十六日に至り、英ソ兩國は第二次警告の覺書をイラン政府に手交した。これに對しイラン政府は回答を發したが、その回答内容は、「イラン政府の政策はイランにおいて特別の任務を持たざる外國人に對し一様に退去を要求するにあり、外國人の國籍によつて差

別待遇をなすことは不可能である。」といふにあつた。

かくて英ソ兩軍のイラン進駐となつたが、英外務省當局は、英軍のイラン進駐の理由を、大要つぎの如く發表した。

『イラン在住ドイツ人の活動が、イランに對してのみならず、印度及びイラクに對しても重大なる脅威であるため、英ソ兩國はイラン進駐を決定するに至つた。』

イラン政府の回答は、イラン在住反英ドイツ人退去に關する英國の勸告に對する満足と與ふる用意なきことを示すものであり、今やイランに對する友好的の意思表示では何ら有効な目的を達せられないことが明白となり、英政府は重要な自國の權益を保護するためには他の手段にうつたへなければならなくなつた。』

また、ソ聯もソ聯軍のイラン進駐につきつぎの要旨の覺書をモロトフ外務人民委員から駐ソ・イラン公使へ手交した。

『ソ聯政府は、一九一八年のイ・ソ條約以來多數の條約を結び、イランの主權と領土保全を尊重してきた。』

しかるに、最近、ことに獨ソ戰開始以來、イラン在住ドイツ人の支配下にある五十以上の企業はバクー油田及びトルキスタン攻撃準備に狂奔しはじめた。殊にイラクよりドイツの手先が續々イランに侵入して以來、その活動は著るしく顯著なものあり、イラン北部に五十處以上の爆発物を貯藏し、バクー油田爆破の軍事的準備をなしてをり、なかんづく一部分子の行動はイランの主權を無視し目にあまるものがある。これがためソ聯は、自國及びイランの利益のため一九二一年の條約に基づき數度に亘り、イラン政府の注意を喚起した。

そして極めて最近においては、去る八月十六日、英國と共同してイラン在住ドイツ人の反ソ・反英的活動禁止及びドイツ人のイランよりの撤退を要求した。しかし、イラン政府は、右要求を拒否したため、ドイツ人の活動

はますます熾烈となつた。こゝにおいてソ聯政府は、軍隊をイラン領土に進め、この脅威を排除するの必要に迫られたのである。』

イラン進駐の意義

かくして、英ソ兩軍のイラン進駐の口實は如何なるものであつたにせよ、獨ソ戰はこゝに新たな戰場を登場せしめたこととなり、獨ソ開戦以來しばし鳴りを静めてゐた西亞地方は、再び戦火に捲き込まれるに至つたのである。すなはち、歐洲戰爭は英軍が大陸から掃蕩されて獨英戰から獨ソ戰に轉化し、ドイツの主な正面の敵は英よりソ聯に移行して來たのであるが、英ソ兩軍のイラン侵入によつてドイツは再び英軍をも正面の敵とするに至り、獨ソ戰はこゝに獨對英ソ戰といふ新段階に入り新たな展開が豫想されるに至つた。

英ソ兩國のイラン進駐の眼目とするところは、イランを通じての對ソ物資補給路を確保すること、英ソ兩軍の連繫によつてコーカサス油田を確保するため背後からこれを

防衛すること、イランにおける油田を英勢力が確保すること等であり、ドイツ人の退去要求の如きは最初から主要目的でなかつたことはいふまでもない。

なほ、西亜地方に據拠を有たぬドイツは、イランと國境を接する英ソ兩國に比して甚だしく不利な條件の下に置かれてゐたことは明白であり、ドイツは英ソの進駐を豫知し地理的不利を考慮しつゝもトルコとの友好關係を尊重して、あへて西亜への進撃をなさなかつたのであるが、英ソ兩國は英ソ軍事協定に基づきドイツの不利な條件に乗じてイラン進駐を敢行したことは前述の通りである。

かくて、イランへの英ソ兩軍進駐はトルコの中立に對する直接的脅威となり、近き將來においてトルコはドイツか英ソかいつれかの陣營に投じなければならぬ事態に立ち到るものと傳へられるに至つた。

獨米の態度

英ソ兩軍のイラン侵入に關しドイツ政府は、軍事的ならびに政治的にドイツの最大關心を刺戟するものであると

の強硬見解を表明した。

そして、現在のドイツ軍としてイラン救援には、コーカサス突破とトルコ經由との二つの途があるが、黒海からレングラードに至る大戦場に全力を擧げて作戦中として、このいづれにも多少の困難が豫想され、殊に目下の情勢で援軍を送ることはシリア・イラク駐屯の英軍を相手にする別個の大作戦に手をつけることにはかならず、なほその機運は熟さずと見る向きが多いのである。故に、ドイツが西亜作戦に着手する時機はあつても、それは對ソ戦が一應所期の目的を達して後のことで、さしあたり黒海沿岸からコーカサス、ヴォルガ河口方面に對するドイツ軍の壓迫が急激に加へられるのではないかと見られてゐる。

一方、米國においては、ハル國務長官が新聞記者會見の席上で、ドイツの侵略とは根本的に事情を異にするとして事實上英ソ軍のイラン侵入に承認を與へた。英ソ軍のイラン侵入に關聯し一部に傳へられる情報によれば、米國はすでにこれよりさき、イラン經由ソ聯向け軍需品供給の準備を進めつゝあつたといはれる。これはベルシア灣と裏

海をつなぐ最近完成した鐵道(バンデルシャープル……テラン……バンデルシャープル一三三三キロで下關東京福島距離に殆んど等しい)を利用するものであるが、過般の英米大西洋會議の際當然イラン侵入の計畫が示され、米大統領としてはこれに事前の承認を與へたものと見られてゐる。

しかるにイラン戦は、英ソ兩軍の侵入以來僅か四日目にイラン政府の屈服により終結を告げ、八月二十八日早くもイランと英ソ兩當局との間に和平折衝が開始された。

すなはち、マンズル内閣總辭職の後を受けて成立したファルギ新イラン内閣は、二十八日、イラン軍に對し抗戦停止を命じ、直ちに臨時議會を招集し新政府の措置を報告したが、これに對しイラン議會は滿場一致承認した。

ついで、イランのファルギ首相及びソ・ヘイリ外相は、同國駐符の英國公使ならびにソ聯大使との間に、廣汎な範圍にわたり休戰條約締結に關する諸原則について協議を遂げ、意見の一致を得ていよいよ最後の調印が行はれることとなり、大體つぎの要旨を内容とするものと傳へられた。

一、イランの主權尊重ならびに獨立の保全

一、援ソ物資の通路を確保するため、現在、英軍の占領地域たるイラン西南部及びソ聯軍の占領地域たるイラン北部は、そのまゝ占領を續行すること

一、英ソ軍の占領地域よりイラン軍は大體撤退すること

一、石油利権の借區料支拂は従來通り繼續され、イランに對する食糧その他の經濟援助を行ふこと

一、極く少數の技術者を除き一般ドイツ人をイラン國外へ退去させること

かくして、イランに對する英ソ勢力の扶植に伴ひ、ドイツとの間に挾つたトルコの動向が最近極めて注目されるに至つた。

すなはち、ドイツが對ソ戦の一段階として黒海の制海權を確保した後におけるコーカサス作戦、或ひは冬期作戦としてのスエズ作戦に如何なる手を打つか、そのいづれの場合にもトルコの中立が問題化するの必然で、先づその手始めとして伊海軍のダーダネルス海峡通過權要求になつて現はれるのではないかとの觀測も傳へられ、とくに最近

行はれた獨伊兩巨頭會談以來トルコ方面の形勢は一層注視されるに至つた。

なほ、米國側においては、イランの屈服によつて對ソ物資輸送路が根本的に變化を來した旨を説き、浦鹽經由路の重要性著減が論ぜられるに至つた。すなはち、それによれば、太平洋經由ベルシア灣及び南阿經山ベルシア灣の兩輸送路は、いづれも浦鹽へ直航するよりも三倍以上の航海日子を要するが、輸送物資がソ聯軍隊の手に實際に渡される時は著るしく短縮される筈で、ベルシア灣諸港に陸揚げされた物資はイラン鐵道で直接裏海に輸送され、裏海からソ聯船により戰線附近のソ聯港灣に輸送されることが可能であり、かくてシベリア鐵道による長期且つ不安な輸送は避けられるといふのである。

イランの對英關係

最近までのイラン對英國關係を略述すれば、まづ一九〇七年(明治四十一年)英露兩國は協約を結びイランを三分し、北部を露勢力下に南部を英勢力下に置き中部を英露緩衝

地帯とした。そして前大戦中イランは中立を守つたが、一九一七年三月露國はその革命の結果北部イランより撤退するや、英勢力は漸次北部イランにも及んだ。ついで一九一九年八月英イ條約の調印となり、英國は事實上イランを保護國化し、財政及び軍事上全く自己の勢力圏に收め、ロシアの南進を防止し印度の安全を確立し且つイランの莫大な石油資源を獲得したのである。

しかるにその後赤軍の南下となり、一九二二年、さきの英イ條約よりも遙かにイランの立場を尊重するソ・イ條約の締結を見て、こゝにおいてイランにおけるソ聯勢力の勃興に反し英勢力は動搖するに至つた。

且つことに近年勃興したイランの國權恢復運動のため、英國は最早往年の如き獨占的發展が困難となつたが、それでも英國のイランにおける地位は石油利権とイラン帝國銀行の二大利権を基礎として、他の諸列強に比し遙かに優越してゐるのである。なほイラン産油はとくに英海軍の燃料部門と緊密な供給關係に置かれてゐることは有名である。

イランの對ソ關係

次にイラン對ソ聯の關係を略述すれば、一九二二年二月、ソ聯は帝政時代に結んだ一切の條約の廢棄、イランに對する債權の拋棄、利權の拋棄、治外法權の撤廢等を掲げてイランと修好條約を締結し、一九二七年十月に至り兩國は中立及び相互不可侵條約を結び、一方、通商に關しソ聯は地理的に有利な地位を占めるのみならず政治的色彩をも加味し、イランの對外貿易上常に首位を占めてゐた。

しかしながら一九三三年に至り、イラン側の對ソ感情は極度に惡化し、一時は殆んど兩國經濟關係の斷絶とまでなつたが、その後ソ聯側は對イ通商關係復舊にあらゆる努力を拂ひ、例へば、一九三四年にはイランの誇りとする詩人フィルドウシトの一千九百零九年にソ聯邦内で率先して舉行し、またその翌年にはレニングラードで盛大なイラン美術展覽會を開催するなど、イラン文化に對する多大の關心振りを示してイラン朝野の歡心を買ふことにつとめた。

この結果、兩國間の關係は一般的に良好となつたが、た

またまソ聯側は惱みの種である國內物資の維持とコーカサス方面の治安維持のためとして在留イラン人約二万の國外追放を行ふに至り、イランもそれに應酬して在留ソ聯人の國外追放を行ひ、棉花協定を破棄してソ聯の在イ棉花栽培利権を回收し、通商協定を打ち切つて經濟斷交の舉に出た。元來、イラン貿易においてソ聯は常に列強を凌駕して

をり、これは、土地の近接による有利のみならず、ソ・イ兩國民の生活態様が近似してゐるため、イランの物産はソ聯において消化され、ソ聯の物産はイランの需要を充たすのに適してゐるため、ことにベルシア灣との連絡が不便なあつた時代には、ソ聯は經濟的にもイランにとつて重要な立場を占めてゐたのである。

しかるに、一九三八年八月、イラン縱貫鐵道の開通により、ベルシア灣からの物資が容易に北方の首府地方へ運搬されることとなり、勢ひ政治的にも軍事的にもイランとしては強ちソ聯依存本位の傳統を固執する必要がなくなつた。かくてこの鐵道の完成が、イラン當局の排ソ政策實現を決意せしめ今日に及んだのである。

露光量違いにより重複撮影

週報叢書 第十一編 定價二十錢 送料六錢

航空國民讀本

近代戦における空軍の役割が如何に大きいかは更めて言ふまでもないが、強力な空軍は全國民を土臺にした國民航空の中から生れるのである。従つて國民航空の發展如何はわが國運の消長に極めて大きな影響があると言はねばならない。本書はこのやうな見地から、廣く一般國民の航空に對する關心と理解を深めんとするために編まれた。

— 主なる本書の内容 —

- ▽列強の航空工業
- ▽國民航空の意義と訓練
- ▽機動飛行機とグライダー、落下傘
- ▽飛行の原理(どうして飛ぶか)
- ▽飛行機の構造
- ▽航空發動機
- △航空氣象と航空無線
- ▽海軍と飛行機
- ▽陸軍飛行機の養成
- ▽民間航空の養成

官廳編纂圖書だより

◇物價關係法規類集(中巻)(物價局編纂) 本書は價格指定(金屬品、農林水産品、食料品、燃料)などの項目を収めてゐる。 命判三九六頁 定價二圓六錢 送料内地三錢 發行東京市麹町區大手町内閣印刷局發行部 振替東京一九〇〇番

◇國債法規提要(大藏省理財局編纂) (命判三九五頁 定價二圓二錢 送料九錢 發行内閣印刷局發行部)

◇帝國慶入歳出豫算(昭和十六年度)(大藏省主計局編纂) (命判五〇四頁 定價九圓九錢 送料内地一〇錢 發行内閣印刷局發行部)

◇帝國豫算提要(昭和十六年度)(大藏省主計局編纂) (命判五〇四頁 定價九圓九錢 送料内地一〇錢 發行内閣印刷局發行部)

◇獨逸の教育 文化、社會政策(外務省調査部編) (命判三〇三頁 定價一圓八錢 送料九錢 發行東京市麹町區九ノ内二日本國総領事館 振替東京五五一八三番)

訂正

八月二十七日發、重要産業調査會の報告中七頁上段六行目主務大臣が認可とあるは任命に、また、同頁のページ三七頁、常務委員全部が出席の、前文中、臨時監理部財部財、應見島縣警務部財部にそれぞれ改めます。

週報

昭和十六年九月十日發行

東京市麹町區九ノ内三丁目十二番地
發行部 内閣印刷局
東京市麹町區大手町

定價

一部 五錢
▲陸海空送付券の方は一部五錢(外國郵便に依る場合は十錢)の割合を以て前金を差引申込み下さい
▲特大紙の場合は其の郵便掛金はより差額を申付けます

申込

内閣印刷局發行課
電話九ノ内四三五二一
振替東京一九〇〇番

所

全國各地官報販賣所

各書店・郵賣店

御注意

▲本誌より贈報の場合は必ず「週報何號より贈報」の旨を明記し、その贈報誌を情報局編輯部へ送付して下さい
▲本誌記事の錯誤等は訂正致し、その訂正記事に對する御意見を新聞に附しての御意見を週報編輯部にお知らせ下さい
▲本誌を他へお送りの方は郵費一律五圓を本誌へ廣告郵券の向は内閣印刷局へ

總肝臟實質

粘膜強化

自然物中最強力のビタミンA・Dを貯蓄する水産動物の肝臟實質をA・Dのみならず、B、アミノ酸、造血素等と共に天然のまま、無菌化して成功せるエンザイムは、それら成分の綜合作用により上記のとき顯著な効果を收む

強力なビタミンA・Dは内臟粘膜を強化し、特に氣管支の抵抗力を助めて、結核性素質を改善し、内臓を強靱にして抵抗力を保持する他、造血素へモ「エンザイム」が白血球を増殖し、而も肝油のことで不消化の油分を含み、肝油の成分として、その力價を不變に維持してゐるから、層効果的である。



A-D

品製社會學化産水★劑DAの編本ともか

ビタミンA・D + B + アミノ酸・造血素

疲勞 衰弱 貧血 結核 虛弱 兒核

農林省 水産試験場 創製

露光量違いにより重複撮影

週報 週報 週報 週報 週報 週報 週報 週報 週報 週報

航空國民讀本

現代戦における空軍の役割が如何に
大きいかは更めて言ふまでもないが、強
力な空軍は全國民を上空にした國民航
空の中から生れるのである。従つて國民
航空の發展如何はわが國運の消長に極
めて大きな影響があると云はねばなら
ない。本書はこのやうな見地から、廣く
一般國民の航空に對する關心と理解を
深めんとするために編まれた。

――主なる本書の内容――

- ▽列強の航空工業
- ▽國民航空の意義と訓練
- ▽機群飛行機とグライダー、落下傘
- ▽飛行の原理(ゴキウして飛ぶか)
- ▽飛行機の構造
- ▽航空發動機
- ▽航空氣象と航空無線
- ▽海軍と飛行機
- ▽陸軍作戦と飛行機
- ▽民間航空の利用
- ▽陸海軍飛行兵の養成
- ▽民間航空の職員養成

官廳編纂圖書だより

◇物價關係法規類集(中巻)(物價局編纂) 本
書は價格指定(食品、農林水産品、食料品、
燃料)の項目を収めてゐる。(昭和一九
六〇年) 定價二五〇圓 送料九〇圓
郵送手数料郵局印書局 振替東京一九〇〇〇〇
郵局大支店西田印書局發行部

◇國債法規提要(大蔵省理財局編纂) (昭和
一九五〇年) 定價二〇〇圓 送料九〇圓
郵送手数料郵局印書局發行部

◇帝國輸入輸出豫算(昭和十六年度)(大蔵省注
計局編纂) (昭和一九五〇年) 定價九〇圓 送料
九〇圓 郵送手数料郵局印書局發行部

◇帝國豫算提要(昭和十六年度)(大蔵省注計
局編纂) (昭和一九五〇年) 定價九〇圓 送料
九〇圓 郵送手数料郵局印書局發行部

◇勸導の教育、文化、社會政策(外務省調査部
編) (昭和一九五〇年) 定價八〇圓 送料九〇圓
郵送手数料郵局印書局發行部

◇行軍軍制(昭和九年度)(日本國陸軍省 振替東京
五五八三三番)

注意	御	所	込	申	價	定	週	報
▲本誌より特選の場合は必ず「週報部」何故よ り特選の旨を明記し、その特選誌を特選 局編輯部第三部御送り下さい	▲本誌記事の無断転載は御断り致します	▲御断り記事の御断り御断り御断り御断り 御断り御断り御断り御断り御断り御断り	▲本誌発行部御断り御断り御断り御断り御断り 御断り御断り御断り御断り御断り御断り	▲本誌へ御断り御断り御断り御断り御断り御断り 御断り御断り御断り御断り御断り御断り	▲本誌より特選の場合は必ず「週報部」何故よ り特選の旨を明記し、その特選誌を特選 局編輯部第三部御送り下さい	▲本誌記事の無断転載は御断り致します	▲御断り記事の御断り御断り御断り御断り御断り 御断り御断り御断り御断り御断り御断り	▲本誌発行部御断り御断り御断り御断り御断り 御断り御断り御断り御断り御断り御断り
▲本誌より特選の場合は必ず「週報部」何故よ り特選の旨を明記し、その特選誌を特選 局編輯部第三部御送り下さい	▲本誌記事の無断転載は御断り致します	▲御断り記事の御断り御断り御断り御断り御断り 御断り御断り御断り御断り御断り御断り	▲本誌発行部御断り御断り御断り御断り御断り 御断り御断り御断り御断り御断り御断り	▲本誌へ御断り御断り御断り御断り御断り御断り 御断り御断り御断り御断り御断り御断り	▲本誌より特選の場合は必ず「週報部」何故よ り特選の旨を明記し、その特選誌を特選 局編輯部第三部御送り下さい	▲本誌記事の無断転載は御断り致します	▲御断り記事の御断り御断り御断り御断り御断り 御断り御断り御断り御断り御断り御断り	▲本誌発行部御断り御断り御断り御断り御断り 御断り御断り御断り御断り御断り御断り

製創産水省林農
場験試
核結
弱核
貧血
衰弱
貧血
衰弱
貧血
衰弱

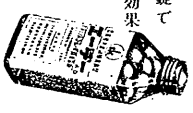
質實臟肝總

粘膜強化

自然物中最強力のビタ
ミンA・Dを貯有する
水産動物の肝臟實質を
A・Dのみならず、B₂
アミノ酸、造血素等と
共に天然のま、薬剤化
するに成功せるエーデ
ーは、それら成分の綜
合作用により上記のご
とき顯著な効果を收む

強力なビタミンA・Dは内臓粘膜を強化し、殊
に氣管支の抵抗力を培つて、結核性實質を改善し
角膜を強靱にして視力を保護する他、造血素へモ
ゲリンにより白血球を増殖し、而も肝油のごとき
不消化な油分を含まず、服みよい甘美乳衣錠で
ビタミン力値を不壞に確保してあるから、解効果
的である。

ビタミンA・D
+ B₂
+ アミノ酸・造血素 II



エーデー

A-D

品製社會學化産水★劑DAの舖本どもかわ

週報を圍でつながり隣組

週

報

昭和十六年九月十日
昭報社
郵便物認可
毎週一回水曜日出刊

五円 十円

報 蓄 債 券
國 債 券
貯 蓄 債 券

特別報國債券 一枚
賣出 八月二十日→九月三十日

一枚

一人一人が

でも

多く買ひませう
賣出し 九月十日より
九月三十日まで

内閣印刷局印刷發行

(判[A5]倍規定國はさき大の書本)